COMPAQ

リファレンス ガイド
iPAQ H3600 シリーズ Pocket PC

製品番号：231145-291

2001 年 2 月

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

以下の記号は、本文中で安全上重要な注意事項を示します。

警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。

注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。

Printed in Taiwan.

リファレンス ガイド
iPAQ H3600 シリーズ Pocket PC

初版 2001 年 2 月
製品番号：231145-291

コンパックコンピュータ株式会社

目次

1　はじめに

2　基本知識

6 Pocket Internet Explorer

7 接続

A ヒントとトラブルシューティング

B 文字入力

C 規定に関するご注意

D 仕様

第 1 章

はじめに

ようこそ

このたびは Compaq iPAQ H3600 Pocket PC をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。iPAQ Pocket PC は、コンパクトなボディに多彩な機能を備えているため、重要なビジネス情報や個人情報を最新の状態に保ち、いつでもお手元でご使用いただけます。また、Microsoft® ActiveSync® でデスクトップやラップトップコンピュータの情報を Pocket PC に同期すれば、さらに幅広く iPAQ Pocket PC をご活用いただけます。

情報の参照先

このリファレンスガイドでは、お買い上げいただいた iPAQ Pocket PC のハードウェア、プログラムの概要、および iPAQ Pocket PC をコンピュータやネットワーク、またはインターネットへ接続する方法について説明します。**iPAQ Pocket PC のセットアップ手順については、iPAQ Pocket PC に付属の小冊子『お使いになる前に』を参照してください。**また、ActiveSync のインストール手順については、ActiveSync CD に付属の冊子を参照してください。次の表は、iPAQ Pocket PC に関する詳細情報へのガイドとしてご利用ください。

情報	参照先
iPAQ Pocket PC のプログラム	この『リファレンス ガイド』および iPAQ Pocket PC のオンライン ヘルプ。ヘルプを表示するには、→ [ヘルプ] の順にタップします
コンピュータへの接続と同期	付属のActiveSyncの小冊子またはコンピュータ上の ActiveSync のオンライン ヘルプ。オンライン ヘルプを表示するには、コンピュータで Microsoft ActiveSync を開き、[ヘルプ] メニューの [Microsoft ActiveSync ヘルプ] をクリックします
最新アップデートおよび詳細な技術情報	コンピュータおよび ActiveSync CD の Microsoft ActiveSync フォルダにある Read Me ファイル
ヒントを含む Windows 搭載デバイスに関する最新情報	Microsoft Windows Powered ホーム ページ http://www.microsoft.com/japan/mobile/pocketpc/
iPAQ Pocket PC の最新情報およびサービス	Compaq インターネット Web サイト http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/
iPAQPocket PC 用オプション製品情報	付属の『アクセサリ ガイド』または http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/
ヒントおよび トラブルシューティング情報	コンピュータの ActiveSync のオンラインヘルプ。オンラインヘルプを表示するには、コンピュータで Microsoft ActiveSync を開き、[ヘルプ] メニューの [Microsoft ActiveSync ヘルプ] をクリックします。またはこの『リファレンス ガイド』の「付録 A ヒントとトラブルシューティング」
テクニカル サポートおよび保証	付属の『保証規定』

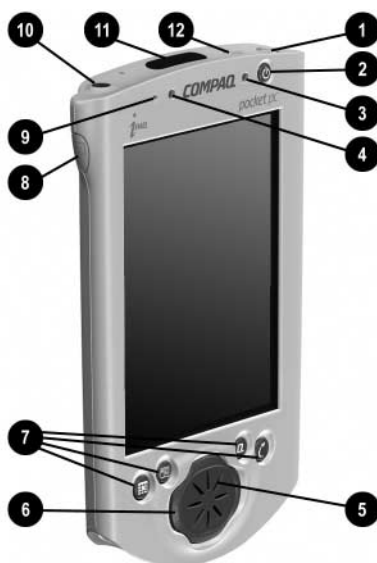
ユーザ登録

コンパックにご登録いただくと、iPAQ Pocket PC の最新情報のほか、iPAQ Pocket PC アクセサリおよびソフトウェアの特別サービスの情報をお受けいただけます。ユーザ登録は、オンラインまたはファックスにて承っております。詳しくは、コンパックのインターネット Web サイト、http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/ をご覧ください。

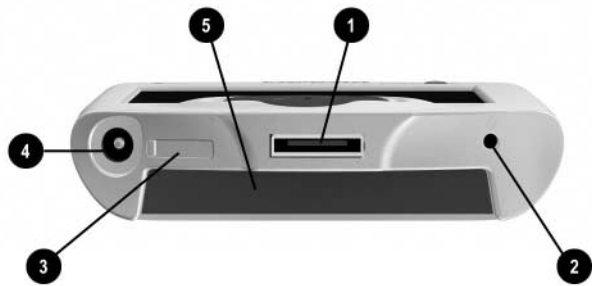
第 2 章

基本知識

iPAQ Pocket PC の操作方法は、簡単に習得できます。この章では、iPAQ Pocket PC の使用およびカスタマイズの基本概念について説明します。

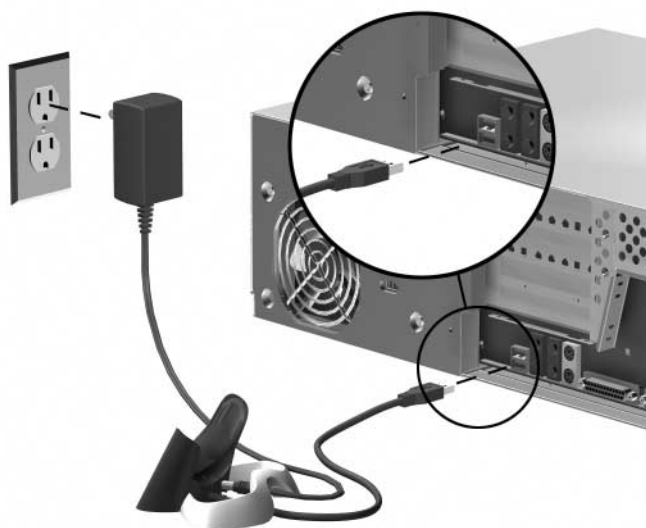
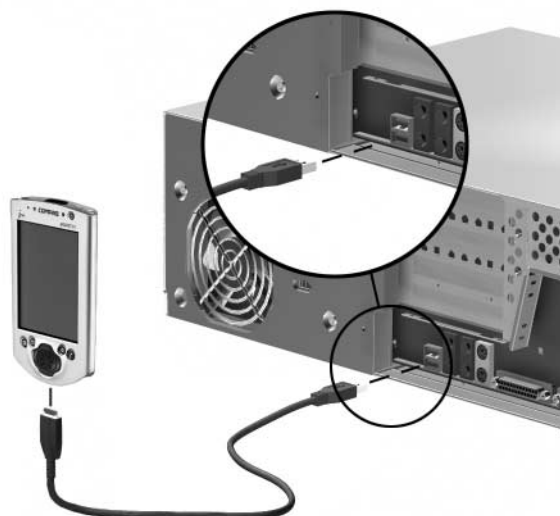
前面の各部

項目	名称	機能
❶	スタイラス（ペン）	画面のボタンをタップしたり、文字や図形を手書きしたりすることができます。スタイラスを取り出すには、スタイラス取り出しボタン（⓬）を押します
❷	電源ボタン	iPAQ Pocket PC の電源のオン / オフを切り替えるには、このボタンを 1 回押して離します。また、このボタンを 1 秒間押したままにすると、バックライトのオン / オフが切り替わります
❸	アラーム / 充電ランプ	バッテリの充電インジケータおよびアラーム インジケータとして機能します ■ 緑のランプが点滅：通知アラーム信号 ■ オレンジ色のランプが点滅：バッテリの充電中 ■ オレンジ色のランプが点灯：バッテリが完全に充電されている状態
❹	ライト センサ	周囲の明るさを検出し、環境に適切なバックライト レベルに調整します
❺	スピーカ	アラームを鳴らしたり、バック サウンドを流します
❻	ナビゲーション / アクション ボタン	リストをスクロールできます（キーボードの矢印キーを押した状態と同様）。プログラムのリスト表示でナビゲーション ボタンを使用すると、目的の項目までスクロールできます。ゲーム アプリケーションでは、ゲーム ボタンとしても使用できます。このボタンの中央は、選択した項目を開くアクション ボタンとしても使用できます

項目	名称	機能
❼	アプリケーションボタン	4種類のアプリケーションに素早くアクセスできます。出荷時には、予定表、連絡先、Q メニュー、および Q スタートが登録されています。また、アプリケーション ボタンの割り当てを変更して、別のアプリケーションを開くこともできます。詳しくは、この章の「設定の調整」を参照してください
❽	録音ボタン	[メモ]の録音機能を起動します。詳しくは、第 4 章の「メモ」を参照してください。また、録音ボタンの割り当てを変更して、別のアプリケーションを開くこともできます。詳しくは、この章の「設定の調整」を参照してください
❾	マイク	音声メッセージを録音できます
❿	ヘッドフォンジャック	標準的なヘッドフォンを接続できます ⚠ **警告：突然大きな音が出て耳を傷めることがないように、ヘッドフォンを付ける前にボリュームを下げてください**
⓫	赤外線ポート	他の Windows 搭載デバイスとデータを交換できます。赤外線ポートでは、最大 115.2 kbps でデータを転送できます。詳しくは、「第 7 章 接続」を参照してください
⓬	スタイラス取り出しボタン	iPAQ Pocket PC からスタイラス を取り出せます

底面の各部

項目	名称	機能
❶	通信ポート	iPAQ Pocket PC をクレードルまたは Auto-Sync（同期）ケーブルに接続します
❷	リセット ボタン	iPAQ Pocket PC をリセットできます。詳しくは、付録 A の「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」を参照してください
❸	バッテリ オン/オフ スイッチ(フル リセット スイッチ)	パスワードを忘れてしまった場合に、すべてのデータをクリアし、システムをリセットできます。メモリをクリアすると、データがすべて削除され、iPAQ Pocket PC が工場出荷時の設定にリストア（復元）されます。詳しくは、付録 A の「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」を参照してください
❹	DC ジャック	付属の AC アダプタで外部電源に接続できます
❺	拡張パック コネクタ	別売の iPAQ 拡張パックのコネクタに接続します

クレードルと AC アダプタ

iPAQ Pocket PC には、クレードルまたは Auto-Sync（同期）ケーブルと、AC アダプタが付属しています。これにより、iPAQ Pocket PC を充電できるほか、ActiveSync を使用して iPAQ Pocket PC とコンピュータ間で情報を同期できます。同期について詳しくは、コンピュータの ActiveSync のヘルプを参照してください。

クレードルまたは Auto-Sync（同期）ケーブルは、コンピュータ背面の適切なポートに接続してください。たとえば、シリアル ケーブルはシリアル ポートに、USB クレードルは USB ポートに接続する必要があります。

バッテリの充電

iPAQ Pocket PC には、充電可能なリチウム ポリマー電池が内蔵されています。このバッテリは、AC アダプタで外部電源に接続したクレードルに iPAQ Pocket PC を載せるたびに充電されます。このバッテリは、交換の必要がありません。初めてご使用になるときには、iPAQ Pocket PC をクレードルに 3 〜 4 時間置くと、初期充電が行われます。次回からは、毎日クレードルに短時間置くだけで、バッテリを完全に充電できます。

iPAQ Pocket PC を AC アダプタで直接外部電源に接続することもできます。

バッテリの残量が非常に少なくなると、iPAQ Pocket PC に警告メッセージが表示されます。この場合、保存していない作業中のデータをすべて保存し、コンピュータに同期させてから、iPAQ Pocket PC の電源を切ります。外部電源に接続している場合を除き、iPAQ Pocket PC を再起動しないでください。iPAQ Pocket PC がシャットダウンした場合、バッテリは、充電可能なバックアップ バッテリのように機能し、データを保護します。この場合、約 24 時間以内にバッテリを充電すれば、iPAQ Pocket PC のデータは失われません。

Compaq iPAQ 拡張パック システム

iPAQ Pocket PC では、外観の変更や機能の付加が可能な iPAQ 拡張パック システムが利用できます。iPAQ スタイル パックでは、iPAQ をカスタマイズするための幅広いスタイルが提供され、コンパクトフラッシュカードや PC カード拡張パックなどの拡張パックでは、機能を付加することができます。

Compaq iPAQ 拡張パックおよびスタイルパックは、iPAQ Pocket PC の電源を切らずに、スライドさせることによって簡単に脱着できる設計になっています。

Compaq iPAQ 拡張パックのご注文について詳しくは、同梱の『アクセサリ ガイド』またはコンパックの iPAQ 用インターネット Web サイト、http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/ を参照してください。

拡張パックを取り付けるには

1. カチッと音がするまで、iPAQ Pocket PC をスライドさせて拡張パックに挿入します。拡張パックが使用可能な状態になると、Pocket PC の警告音が鳴ります。

iPAQ Pocket PC を拡張パックに取り付けるときの警告音は、オフにできます。警告音をオフにするには、→ **[設定]** → **[システム]** → **[拡張パック情報]** → **[装着音を無効にする]** の順に選択します。

拡張パックのプロパティを表示するには

→ [設定] → [システム] → [拡張パック情報] の順に選択します。

拡張パックを取り外すには

拡張パックを押しながらスライドさせて、iPAQ Pocket PC から取り外します。

Compaq iPAQ CF カード拡張パック

Compaq iPAQ CF カード拡張パックでは、Type I および Type II のコンパクトフラッシュ（CF）カードがサポートされています。CF スロットには、データおよびアプリケーションのバックアップやストレージ用のストレージ カードを装着できます。また、LAN アダプタやファックス / モデムなどの通信デバイスを装着することも可能です。

CF カードを挿入するには

1. CF スロット カバーを外します。

CF スロット カバーは、スロットが空いているときにのみ元に戻すことができます。

2. コネクタ側からカードをスロットに挿入し、しっかりととまるまで押し込みます。

カードを無理にスロットに入れないでください。カードがきちんと挿入されない場合は、カードの方向が正しいか、まっすぐに挿入されているか確認してください。

CF カードを取り出すには

1. CF カード内のファイルを開いているアプリケーションをすべて閉じます。
2. 爪で CF カードをスロットから取り出します。

CF カードの使用ガイドライン

- iPAQ Pocket PCは、ActiveSyncでの使用が認定されている各種CFカードを自動的に認識します。CF カードの製造販売元から提供されるカード固有のドライバをインストールするよう指示が出された場合は、iPAQ Pocket PC のオペレーティング システム用に設計されたデバイス ドライバのみをインストールしてください。インストール手順など CF カードの情報については、CF カードの製造販売元にお問い合わせください。
- CF カードによっては、大量に電力を消費するものがあります。CF カードの使用時にバッテリの消費を回避するためには、可能な限り iPAQ Pocket PC を AC アダプタに接続しておきます。
- バッテリの残量が非常に少ない場合は、データをCFカードに保存しないでください。データが失われる可能性があります。まず、AC 電源に接続してください。
- CF カードへのデータの保存中など、操作中に iPAQ Pocket PC の電源を切ったり、CF カードを取り出したりしないでください。
- 使用しないときにはCFカードを保護ケースに収納し、ほこりや湿気から保護してください。

スタイラス（ペン）

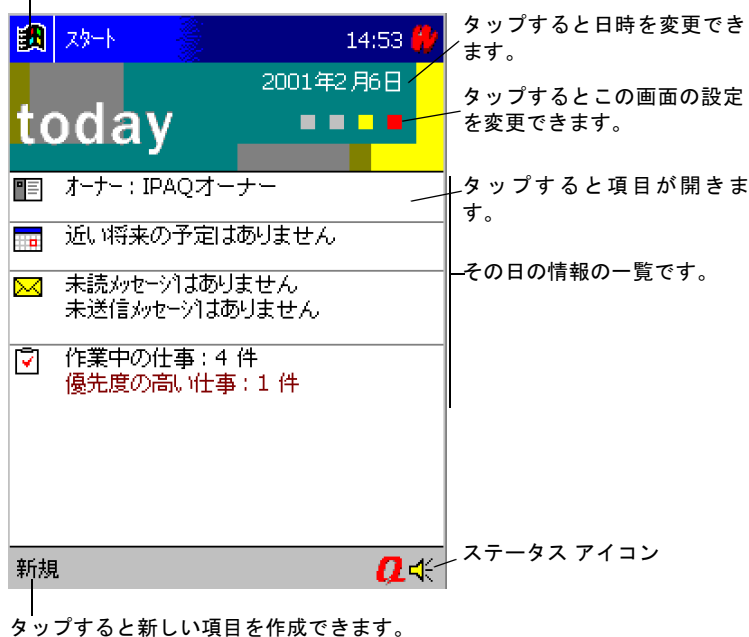
iPAQ Pocket PC には、項目の選択や情報の入力に使用するスタイラスが付属しています。スタイラスを使用するには、スタイラス取り出しボタンを押してから、スタイラスを引き出します。スタイラスを戻すには、スタイラス上部のくぼみが iPAQ Pocket PC の内側を向くように差し込んで、カチッと音がするまで押し込みます。

スタイラスでは、次の操作が可能です。

- **タップ**：アイテムを開いたりオプションを選択したりするときに、スタイラスで画面に 1 度軽く触れます。
- **ドラッグ**：テキストやイメージを選択するときに、スタイラスを画面に付けたまま目的の位置まで引っ張ります。また、リスト内でドラッグすると、複数のアイテムを選択できます。
- **タップしたまま**：あるアイテムについて使用可能なアクションのリストを表示させるときに、そのアイテムをスタイラスで押さえたままにします。その後、表示されるポップアップ メニューから、実行するアクションをタップします。

リセット ボタンやオン / オフ スイッチを押すときにも、スタイラスを使用できます。

[Today] 画面

毎日最初に iPAQ Pocket PC に電源を入れたとき、または電源が入った状態で最後に操作してから 4 時間後に、[Today] 画面が表示されます。この画面は、→ [Today] の順にタップしても表示できます。[Today] 画面では、その日の重要情報を一目で見ることができます。

[Today] 画面のコマンド バーには、以下のようなステータス アイコンが表示されます。

ステータス アイコン	説明
	すべてのサウンドのオン / オフを切り替えます
	メイン バッテリの充電中です
	メイン バッテリの残量が少なくなっています
	メイン バッテリの残量が非常に少なくなっています
	外部 (AC) 電源に接続されています
	ダイアルアップ接続がアクティブになっています
	直接接続がアクティブになっています

プログラム

プログラムは、メニューから選択することによって切り替えることができます (このメニューに表示させるプログラムは、カスタマイズが可能です。詳しくは、この章の「設定の調整」を参照してください)。また、Q スタートを使用しても、プログラムを切り替えることができます。この章の「Q スタート」を参照してください。

プログラムによっては、チェック ボックスおよびドロップダウン メニューのラベルが省略されて表示されることがあります。省略されたラベルの完全な名称を表示するには、スタイラスでラベルを押さえたままにします。表示を確認したら、スタイラスをドラッグしてメニュー名上から移動させた後に画面から離すと、そのコマンドは実行されません。

一部のアプリケーションは、アプリケーション ボタンでも切り替えることができます。iPAQ Pocket PC には、前面の 4 つのアプリケーション ボタンと、側面の録音ボタンがあります。iPAQ の前面にあるボタンは、切り替えるプログラムを表します。

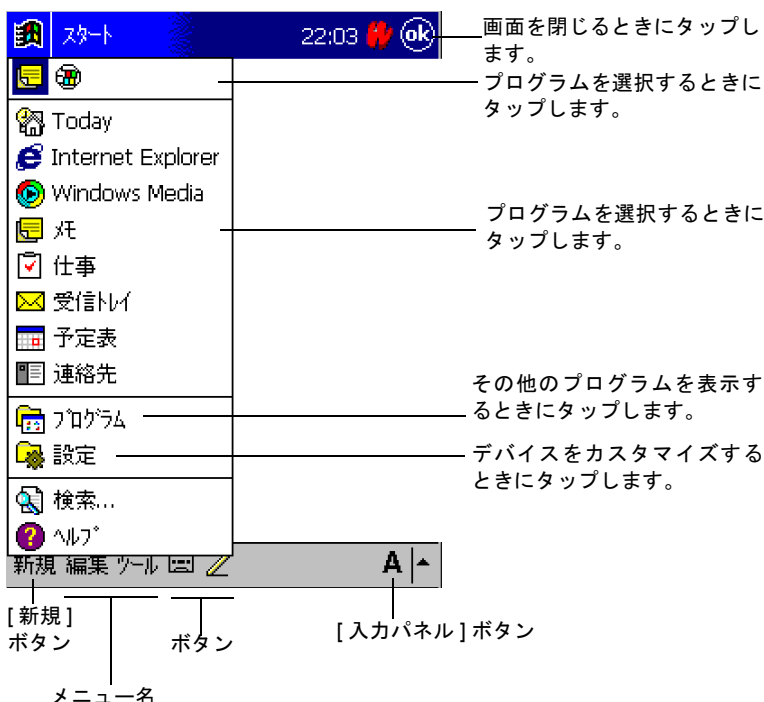
項目	アイコン	プログラム
1		予定表
2		連絡先
3		Q メニュー
4		Q スタート

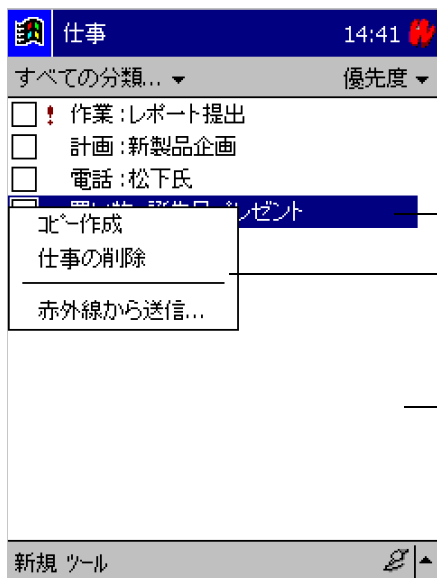
次の表に、iPAQ Pocket PC に搭載されているプログラムのリストの一部を示します。

アイコン	プログラム	説明
	予定表	予定を記録したり、会議の開催要求を作成したりします
	連絡先	友人や同僚などの連絡先の情報を記録します
	受信トレイ	電子メール メッセージを送受信します
	赤外線受信	別の Windows 搭載デバイスから情報を受信します
	Internet Explorer	コンピュータからダウンロードした Web ページを表示したり、ISP に接続して Web をブラウズしたりします
	メモ	手書きまたは活字によるメモや図形を作成したり、録音したりします
	ピクチャ ビューア	iPAQ Pocket PC でビットマップまたは JPEG イメージを表示します
	Pocket Excel	新しいワークブックを作成したり、コンピュータで作成した Excel ワークブックを編集したりします
	Pocket Word	新しい文書を作成したり、コンピュータで作成した Word 文書を編集したりします
	Q メニュー	プログラムを簡単に開いたり、アクティビティおよび Q ユーティリティに素早くアクセスしたりできる Q メニューをアクティブにします
	Q スタート	プログラムに素早くアクセスできます
	仕事	仕事を記録します

ナビゲーション バーとコマンド バー

画面の上部にあるナビゲーション バーには、アクティブなプログラムのタイトルと現在時刻が表示されます。また、このバーからプログラムを切り替えたり、画面を閉じたりできます。

画面の下部にあるコマンド バーを使用すると、プログラムのタスクを実行できます。コマンド バーには、メニュー名、ボタン、および入力パネル ボタンが含まれています。使用中のプログラムで新しい項目を作成するには、**[新規]** をタップします。画面上のボタン名を表示するには、スタイラスでそのボタンをタップして押さえたまましばらく待ちます。表示を確認したら、スタイラスをドラッグしてラベルから外してから離すとコマンドが実行されません。

ポップアップ メニュー

ポップアップ メニューでは、項目のアクションを素早く選択できます。たとえば、連絡先リストのポップアップ メニューでは、連絡先の削除、連絡先のコピーの作成、連絡先への電子メールメッセージの送信を素早く実行できます。ポップアップ メニューに表示されるアクションは、プログラムによって異なります。ポップアップ メニューにアクセスするには、スタイラスでアクションを実行する項目名をタップして押さえたまま待ちます。メニューが表示されたら、スタイラスを離し、実行するアクションをタップします。または、メニュー以外の場所をタップすると、アクションを実行せずにメニューが閉じます。

通知

iPAQ Pocket PC は、何か行わなければならないことがあるときに、さまざまな方法で通知します。たとえば、予定表で予定、仕事で仕事の期日、または時計でアラームを設定しておけば、次の方法で通知されます。

- 画面にメッセージ ボックスが表示されます。
- サウンドが鳴ります。このサウンドは、指定できます。
- iPAQ Pocket PC に緑のアラーム ランプが点滅します。

iPAQ Pocket PCのアラームのタイプとサウンドを選択するには、→**[設定]**→**[個人]**タブ→**[サウンド & アラーム]**をタップします。このタブで選択するオプションは、iPAQ Pocket PC 全体に適用されます。

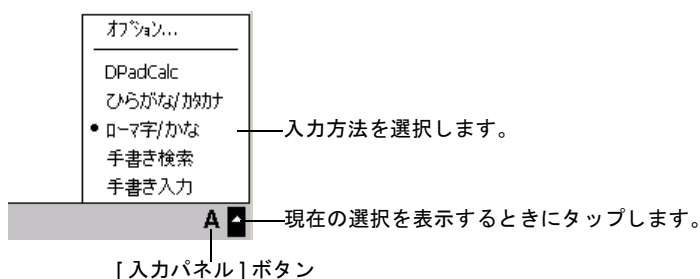
iPAQ へのデータの入力

新しいデータを入力する方法は、数種類あります。

- ソフト キーボードまたは手書き入力パネルを使用して、活字テキストを入力します。
- 画面に手書き文字または図形を描きます。
- iPAQ Pocket PC マイクに向かって話し、メッセージを録音します。
- ActiveSyncを使用して、コンピュータからiPAQ Pocket PCに情報を同期またはコピーします。ActiveSync について詳しくは、ActiveSync CD に付属の冊子またはコンピュータの ActiveSync のヘルプを参照してください。

入力パネルによる入力

iPAQ Pocket PC でプログラムに情報を入力するには、入力パネルを使用します。ソフト キーボードまたは手書き入力機能を使用して手書きします。どちらの場合も、文字が画面に活字テキストで表示されます。

入力パネルを表示または非表示にするには、**[入力パネル]** ボタンをタップし、必要に応じて **[入力パネル]** ボタンの横の矢印をタップして入力方法を変更します。

ソフト キーボードで入力するには

1. [入力パネル] ボタンの横の矢印をタップし、[ひらがな / ｶﾀｶﾅ] または [ﾛｰﾏ字 / かな] をタップします。
2. 左側のボタンをタップして入力する文字の種類を選択します。
3. 表示されるソフト キーボードのキーをスタイラスでタップします。
4. 必要に応じて、右側の [変換] ボタンを押して漢字などに変換するか、[リターン] ボタンを押して入力した文字を確定します。

手書き入力パネルを使用するには

1. [入力パネル] ボタンの横の矢印をタップし、[手書き入力] をタップします。
2. ボックスに文字を手書きします。
3. タイムアウト値が経過すると入力パネルのボックスから画面上の挿入ポイントに文字が移動します。[認識] ボタンをタップするとすぐに文字が移動します。

手書きした文字は、活字に変換されて画面に表示されます。

文字の入力方法について詳しくは、Pocket PC の [ヘルプ] またはこのガイドの付録 B を参照してください。

入力済みのテキストを選択するには

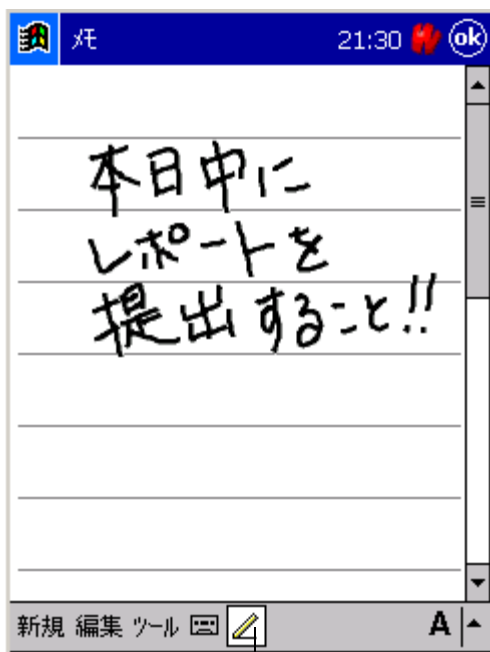
入力済みのテキストを編集またはフォーマットするには、まずテキストをスタイラスでドラッグして選択します。

選択した文字をタップして押さえたままにして、次にポップアップ メニューの [編集] コマンドをタップするか、[編集] メニューのコマンドをタップすることにより、テキストの切り取り、コピー、および貼り付けができます。

画面への手書き

メモや、予定表、連絡先、および仕事の **[メモ]** タブなど、手書きが可能なプログラムでは、スタイラスで直接画面に文字を手書き入力できます。紙に書くときと同じように書いてください。手書きした文字は、編集やフォーマットしたり、後で情報をテキストに変換したりできます。

画面に文字を手書きするには

[ペン] ボタンをタップして、手書きモードに切り替えます。このアクションにより、手書きの目安となる線が画面に表示されます。

ボタンをタップしてスタイラスをペンのように使用します。

手書きが可能な一部のプログラムには、[ペン] ボタンがない場合があります。手書きモードへの切り替え方法については、各プログラムのマニュアルを参照してください。

手書き文字を選択するには

手書き文字を編集するには、まず手書き文字を選択する必要があります。

1. 挿入ポイントが表示されるまで、選択するテキストの横をスタイラスでタップして押さえたままにします。
2. スタイラスを離さずに選択するテキストをドラッグします。

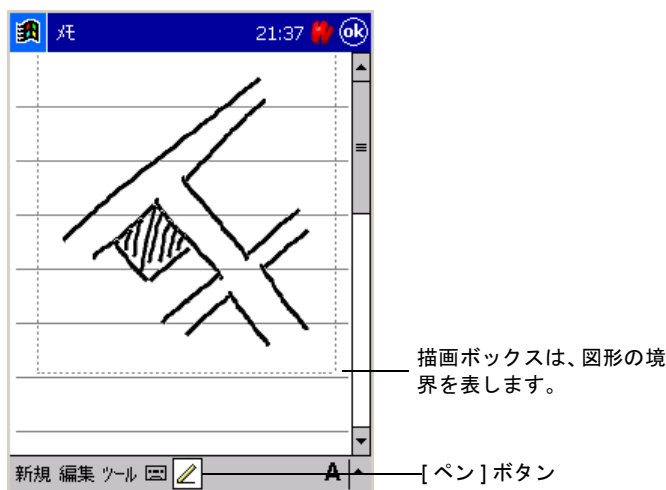
誤って画面に手書きしてしまった場合は、[編集] → [元に戻す] の順にタップして、操作をやり直します。また、[ペン] ボタンをタップしてペン ツールの選択を解除し、スタイラスで画面をドラッグしても、テキストを選択できます。

手書きテキストは、活字テキストと同じ方法で切り取り、コピー、および貼り付けできます。選択した文字をタップして押さえたままにし、次にポップアップ メニューの編集コマンドをタップするか、[編集] メニューのコマンドを選択します。

画面への描画

画面に文字を手書きするときと同じ方法で画面に描画できます。画面への文字の手書きと描画では、項目の選択方法と編集方法が異なります。たとえば、選択した図形はサイズ変更できますが、手書き文字はできません。

図形を作成するには

1. 3 本の罫線を横切るように最初の線を描きます。描画ボックスが表示されます。以降に描画ボックス内またはこのボックスに接触するストロークが図形に含まれます。3 本の罫線と交わらない図形は、手書き文字として扱われます。

ズーム レベルを変更すると、描画作業や図形の表示がしやすくなる場合があります。ズーム レベルを変更するには、**[ツール]** の次にズーム レベルをタップします。

図形を選択するには

図形を編集またはフォーマットするには、まず図形を選択する必要があります。選択ハンドルが表示されるまで、スタイラスで図形をタップして押さえたままにします。複数の図形を選択するには、**[ペン]** ボタンの選択を解除してから、スタイラスをドラッグします。

選択した図形をタップして押さえたままにして、次にポップアップ メニューの編集コマンドをタップするか、**[編集]** メニューのコマンドをタップすることにより、選択した図形を切り取り、コピー、および貼り付けできます。図形のサイズを変更するには、**[ペン]** ボタンが選択されていないことを確認し、選択ハンドルをドラッグします。

メッセージの録音

画面で文字の手書きや描画が可能なプログラムでは、メッセージを録音することによって考えたこと、メモ、電話番号などを素早く記録できます。予定表、仕事、および連絡先では、**[メモ]** タブに録音を組み込むことができます。また、メモ プログラムでは、独立した録音を作成することも、手書きメモに録音を組み込むこともできます。メモに録音を組み込むには、まずメモを開きます。

録音の作成

1. マイクを口やその他の音源に近づけて iPAQ Pocket PC を持ちます。
2. iPAQ Pocket PC の側面にある録音ボタンを押したままにします。
3. 録音中は、録音ボタンを押し続けます。
4. 録音を停止するには、録音ボタンを離します。ビープ音が 2 回鳴ります。新しい録音がメモ リストまたは埋め込みアイコンとして表示されます。

[録音] ツール バーの **[録音]** ボタンをタップしても、録音できます。

録音を再生するには、リストの該当の録音をタップするか、メモのアイコンをタップします。

情報の検索

iPAQ Pocket PC の検索機能を使用すると、素早く情報を見つけることができます。メニューの **[検索]** をタップします。検索するテキストを入力してデータの種類を選択し、**[開始]** をタップして検索を開始します。

---

iPAQ Pocket PC の記憶空間を占有している情報を素早く見つけるには、**[種類]** で **[64 KB より大きいファイル]** を選択します。

---

iPAQ Pocket PC のカスタマイズ

iPAQ Pocket PC は、iPAQ Pocket PC の設定を調整したり、その他のソフトウェアをインストールしたりすることによってカスタマイズできます。

設定の調整

iPAQ Pocket PC の設定は、用途に合わせて調整できます。選択可能なオプションを表示するには、→ [設定] の順にタップして、[個人]、[システム]、または [接続] タブを選択します。また、Q メニュー ボタンを押して [設定] をタップしても設定を表示できます。

次のような項目の設定を調整できます。

項目	説明
Today	[Today] 画面に表示される情報をカスタマイズします
入力	入力方法をカスタマイズします
オーナー情報	ご自分の連絡先情報を入力します
サウンド & アラーム	サウンドをカスタマイズまたはオフにします
パスワード	iPAQ Pocket PC へのアクセスを制限します
ボタン	プログラム ボタンを特定のプログラムに関連付け、iPAQ Pocket PC ナビゲーション ボタンの上 / 下コントロールを調整します
メニュー	メニューに表示する項目をカスタマイズして、[新規] ボタンからポップアップ メニューを使用できるようにします
地域	数字、通貨、時刻、および日付の表示をカスタマイズします
拡張パック情報	装着されている拡張パックの状態を確認したり、装着時のアラーム音の有効 / 無効を設定したりします
時計	時刻を変更またはアラームを設定します
画面の補正	画面のタップ位置がタップした位置からずれているときに、タップ画面を調整します

項目	説明
自動起動	CF カードに格納されている特殊プログラムをカードの挿入と同時に自動実行できます
アセット ビューア	iPAQ Pocket PC の詳細情報および所有者情報にアクセスします
アプリケーションの削除	プログラムをアンインストールします
バックライト	iPAQ Pocket PC を操作していないときにバックライトを消すまでの時間を設定します
バージョン情報	プロセッサやメモリの情報を確認したり、デバイス ID を設定したりします
パワー マネージメント	バッテリの節電設定を行います
マイク AGC	録音音量を自動調整する AGC（Automatic Gain Control）機能 を有効または無効にします
メモリ	ストレージおよびプログラム メモリの割り当てを調整します

パスワードの設定

iPAQ Pocket PC を未許可の使用から保護するため、パスワード セキュリティが提供されています。できるだけ早く iPAQ Pocket PC の **[設定]** のパスワード ユーティリティでパスワード セキュリティを設定することをお勧めします。パスワードを設定すると、iPAQ Pocket PC に電源を入れるたびにログイン パスワードを入力する必要があります。

覚えやすいパスワードを設定してください。パスワードを忘れてしまった場合、再度 iPAQ Pocket PC を使用するには、完全にリセットする必要があります。完全リセットを行うと、iPAQ Pocket PC が再起動し、データ ファイルやシステム設定など、メモリに格納されていた情報がすべて削除されます。

ログイン パスワードを設定するには、次の手順に従って操作します。

1. → **[設定]** → **[パスワード]** の順にタップします。
2. 4 桁の数字を入力します。この番号がパスワードになります。

3. **[デバイスの電源を入れたらパスワードを入力する]** ボックスをオンにして、ログイン パスワードを有効にします。
4. [OK] をタップして新しい設定を保存します。

これでログイン パスワードが設定され、iPAQ Pocket PC の電源を入れるたびに、ログイン パスワード画面が表示されます。

プログラムの追加と削除

出荷時に iPAQ Pocket PC に追加されているプログラムは、ROM (読み取り専用メモリ) に格納されています。このソフトウェアは削除や修正ができず、また誤って ROM の内容が失われることがありません。購入後に iPAQ Pocket PC に追加したプログラムやデータ ファイルは、RAM (ランダム アクセス メモリ) に格納されます。iPAQ Pocket PC に空きメモリがある限り、iPAQ Pocket PC 用に作成されたプログラムをインストールできます。また、iPAQ Pocket PC に挿入した CF カードにプログラムをインストールすることもできます。一般に、iPAQ Pocket PC 用のソフトウェアは、インターネットの Web サイトで見つけることができます。

プログラムを追加するには

ソフトウェアを iPAQ Pocket PC にインストールする前に、まずコンピュータに iPAQ Pocket PC 用の適切なソフトウェアをインストールする必要があります。

1. プログラムをコンピュータにダウンロードします (または、プログラムが収録されている CD またはディスクをコンピュータに挿入します)。*.exe ファイル、*.zip ファイル、Setup.exe ファイルが 1 つずつある場合と、iPAQ Pocket PC およびプロセッサのタイプ別に複数バージョンのファイルが含まれる場合があります。Pocket PC およびご使用の iPAQ Pocket PC プロセッサ タイプ (StrongARM SA-1110) 用に設計されたプログラムを選択してください。
2. プログラムに付属しているインストール手順、Read Me ファイル、またはマニュアルをお読みください。多くのプログラムは、それぞれに特有のインストール手順があります。

3. iPAQ Pocket PC をコンピュータに接続します。
4. *.exe ファイルをダブルクリックします。
5. このファイルがインストーラの場合、インストール ウィザードが開始されます。画面の指示に従って操作します。ソフトウェアがコンピュータにインストールされると、インストーラにより、自動的にソフトウェアが iPAQ Pocket PC に転送されます。

   ファイルがインストーラでない場合、プログラムは有効ですが、異なるタイプのコンピュータ用に設計されたものであることを示すエラー メッセージが表示されます。このファイルは、iPAQ Pocket PC に移動する必要があります。Read Me ファイルやマニュアルでプログラムのインストール手順が見つからない場合、ActiveSync Explorer を使用して、プログラム ファイルを iPAQ Pocket PC の [Program Files] フォルダにコピーします。ActiveSync を使用したファイルのコピーについて詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。

インストールが完了したら、→ [プログラム] の順にタップして切り替え先のプログラム アイコンをタップします。

[スタート] メニューにプログラムを追加するには

→ [設定] → [メニュー] → [スタート メニュー] タブの順にタップして、プログラムのチェック ボックスをタップします。リストにプログラムが見つからない場合、iPAQ Pocket PC で [ファイル エクスプローラ] を使用して、プログラムを [スタート メニュー] フォルダに移動するか、コンピュータで ActiveSync を使用して、プログラムへのショートカットを作成し、これを [スタート メニュー] フォルダに配置できます。

iPAQ Pocket PC の [ファイル エクスプローラ] を使用した場合

1. → [プログラム] → [ファイル エクスプローラ] の順にタップして、プログラムを見つけます（iPAQ Pocket PC のすべてのフォルダのリストを表示するには、デフォルトでは [My Documents] と表示されているフォルダ リストから [マイ デバイス] をタップします)。
2. プログラムをタップして押さえたままにして、次にポップアップ メニューの [切り取り] をタップします。

3. Windows フォルダの **[スタート メニュー]** フォルダを開いて、このウィンドウの空いている領域をタップして押さえたままにして、次にポップアップ メニューの **[貼り付け]** をタップします。プログラムがメニューに表示されます。**[ファイル エクスプローラ]** の使用について詳しくは、この章の「情報の検索」を参照してください。

コンピュータの ActiveSync を使用した場合

1. ActiveSync のエクスプローラは、iPAQ Pocket PC のファイルを検索し、プログラムを見つけるときに使用します。
2. プログラムを右クリックし、**[ショートカットの作成]** をクリックします。
3. このショートカットを Windows フォルダの **[スタート メニュー]** フォルダに移動します。ショートカットがメニューに表示されます。詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。

プログラムを削除するには

1. →**[設定]** の順にタップします。
2. **[システム]** タブの **[アプリケーションの削除]** をタップします。
3. プログラムがインストール済みプログラムとして表示されない場合は、iPAQ の **[ファイル エクスプローラ]** を使用してプログラムを見つけます。
4. プログラムをタップして押さえたままにします。
5. ポップアップ メニューの **[削除]** をタップします。

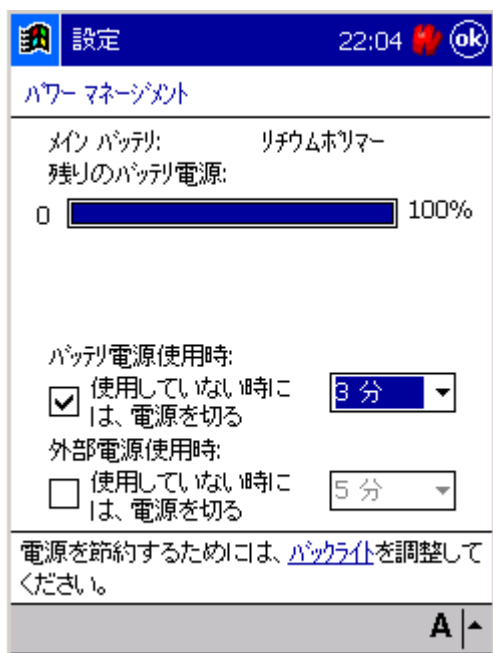
パワー マネージメント

バッテリ電源を使用して iPAQ Pocket PC を操作する場合は、**[パワー マネージメント]** ウィンドウでバッテリの残量を監視できます。バッテリ電源を節約するため、iPAQ Pocket PC は、特定時間使用しない状態が継続されると、自動的に電源を切ります。バッテリ電源を使用する場合は、iPAQ Pocket PC による自動電源オフまでのアイドル時間を短くすることによって、電源を節約できます。

[パワー マネージメント] コントロール パネルを表示するには

→**[設定]**→**[システム]**→**[パワー マネージメント]**の順にタップします。

バッテリの残量が少ない場合、[Today] 画面のコマンド バーにバッテリアイコンが表示されます。**[パワー マネージメント]** コントロール パネルを表示するには、バッテリ アイコンをタップします。

バッテリの残量が非常に少なくなると、iPAQ Pocket PC に警告メッセージが表示されます。この場合、保存していない作業中のデータをすべて保存し、コンピュータに同期して、iPAQ Pocket PC の電源を切ります。外部電源に接続している場合を除き、iPAQ Pocket PC を再起動しないでください。iPAQ Pocket PC がシャットダウンした場合、約 24 時間以内にバッテリを充電すれば、iPAQ Pocket PC のデータは失われません。

バッテリを使用している場合、**[パワー マネージメント]** コントロールパネルには、バッテリの残量レベルのみが表示されます。また、AC アダプタを接続している場合には、このウィンドウに充電状態が表示されます。

電源オフタイマを設定するには

1. → **[設定]** → **[システム]** → **[パワー マネージメント]** の順にタップします。
2. ドロップダウン メニューを使用して、iPAQ による自動電源オフまでのアイドル間隔を設定します。

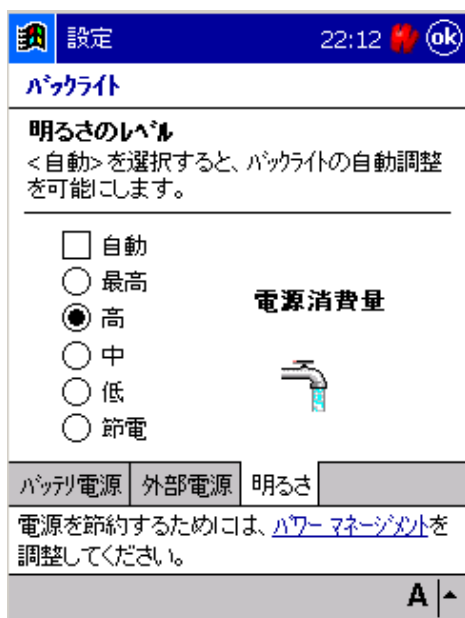
バックライトの調整

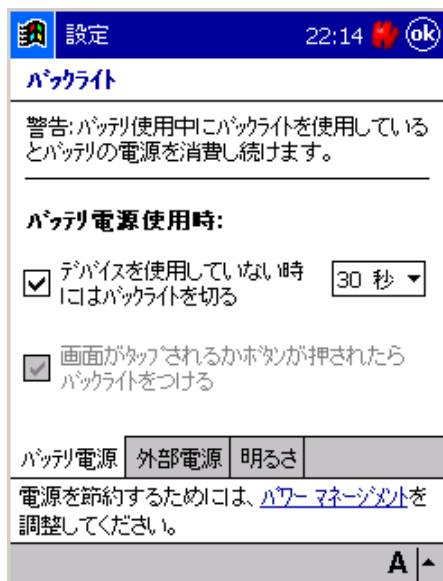
iPAQ Pocket PC のバックライトにより、屋内および屋外、薄暗い場所や明るい場所でも、テキストやグラフィックスを鮮明に表示できます。

---

iPAQ H3600 シリーズ Pocket PC には、周囲の明るさに合わせて自動的にバックライトの明るさを調整するライト センサが内蔵されています。

---

iPAQ Pocket PC では、Q メニュー ボタンを押して **[バックライト]** をタップすることにより、バックライトの設定を手動で変更することもできます。ご希望の設定を選択してください。

バックライトのタイムアウトの調整

1. Q メニュー ボタンを押して、**[バックライト]** → **[バッテリ電源]** または **[外部電源]** タブをタップします。
2. ドロップダウン メニューを使用して、iPAQ Pocket PC をバッテリ電源および外部電源で使用している場合に、バックライトが切れるまでのアイドル時間をそれぞれ設定します。

Q スタート

Q スタートを使用すると、iPAQ Pocket PC のプログラムに素早くアクセスできます。Q スタートにアクセスする方法は、2 種類あります。

■ Q スタートボタンを押します。

■ → **[プログラム]** → **[Q スタート]** の順にタップします。

プログラムを開くには、画面の下部のポップアップ メニューからカテゴリを選択し、プログラム アイコンをタップします。Q スタートカテゴリの外観をカスタマイズするには、**[ツール]** をタップします。新しいカテゴリを作成したり、既存のカテゴリにアプリケーションを追加または削除したりできます。

Q ユーティリティと Q メニュー

iPAQ Pocket PC のカスタマイズは、Q メニューおよび Q ユーティリティを使用すると便利に簡単に行えます。Q メニューおよび Q ユーティリティでは、重要な設定制御に素早くアクセスできます。また、Q メニューでは、アプリケーションを切り替えたり、閉じたり開いたりできます。

Q ユーティリティは、Q メニューにあります。Q メニューにアクセスする方法は、4 種類あります。

■ Q メニュー ボタンを押します。

■ Q スタートのコマンド バーの [Q] アイコンをタップします。

■ [Today] 画面のコマンド バーの [Q] アイコンをタップします。

■ → **[プログラム]** → **[Q メニュー]** の順にタップします。

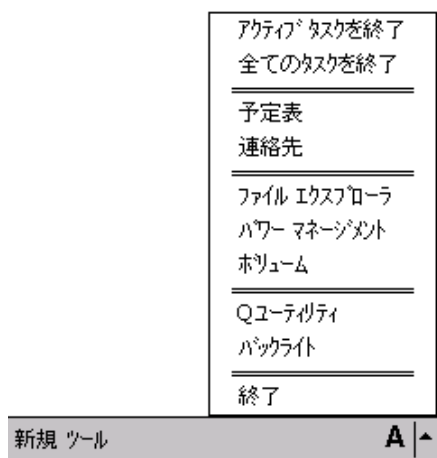
コマンド バーから [Q] アイコンを削除するには、**[Q メニュー]** の **[終了]** をタップします。また、[Q] アイコンを復元するには、の次に [Q] アイコンをタップします。

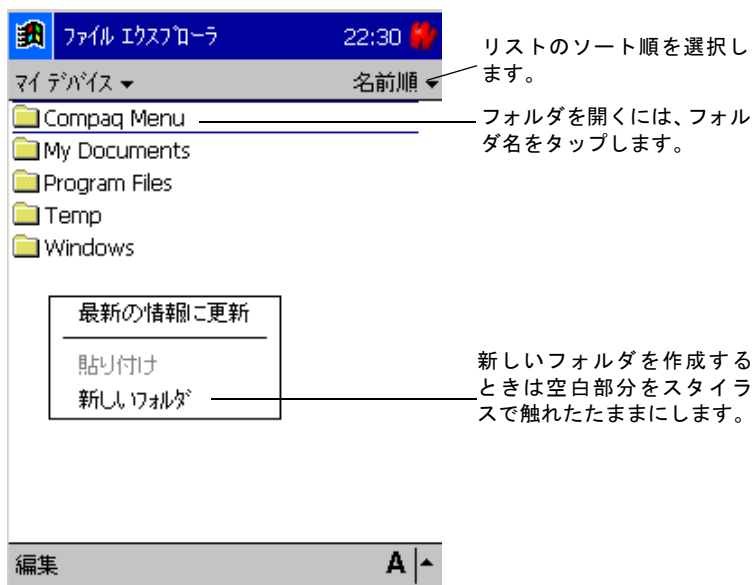
[Q メニュー] に表示する項目を変更するには、Q メニュー ボタンを押し、**[Q ユーティリティ]** → **[Q メニュー]** の順にタップします。選択した項目が **[Q メニュー]** に表示されます。

タスク管理

Q メニューで、iPAQ Pocket PC でタスク（プログラム）を開いたり、タスクを切り替えたりできます。**[アクティブ タスクを終了]** をタップすると、アクティブになっているプログラムを閉じることができます。また、**[全てのタスクを終了]** をタップすると、iPAQ Pocket PC で開いているプログラムをすべて閉じることができます。

タスクを閉じると、そのタスクの保存されていないデータが失われます。

次の画面には、実行中のタスクとともにこれらの 2 つのオプションが表示されています。実行中のタスクを切り替えるには、表示するタスク名をタップします。

ファイル エクスプローラ

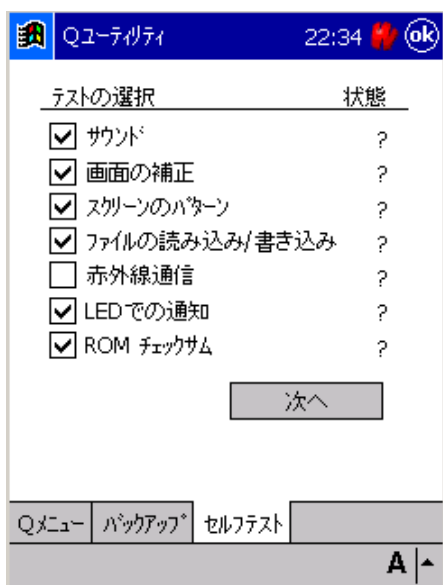
[ファイル エクスプローラ] を使用すると、iPAQ Pocket PC 上のファイルを検索したり、これらのファイルをフォルダに整理したりできます。Q メニュー ボタンを押し、**[ファイル エクスプローラ]** をタップします。

[ファイル エクスプローラ] では、移動する項目をタップして押さえたままにし、次にポップアップ メニューの **[切り取り]** または **[コピー]** と **[貼り付け]** をタップすることにより、ファイルを移動またはコピーできます。

セルフテスト

[Q ユーティリティ] の **[セルフテスト]** ユーティリティから、デバッグおよびシステム診断ツールが実行できます。このツールは、iPAQ Pocket PC で発生した問題を検証するときに使用します。

1. Q メニュー ボタンを押し、**[全てのタスクを終了]** をタップしてアクティブになっているプログラムをすべて閉じます。
2. 電源を入れたときのパスワード保護を有効にしている場合は、→ **[設定]** → **[パスワード]** の順にタップして、これを無効にします。4 桁のパスワード（暗証番号）を入力し、**[デバイスの電源を入れたらパスワードを入力する]** チェックボックスのチェックを外します。

   電源を入れたときの所有者の確認を有効にしている場合は、→ **[設定]** → **[オーナー情報]** の順にタップして、これを無効にします。**[デバイスの電源を入れたらこの情報を表示する]** チェックボックスのチェックを外します。
3. Q メニュー ボタンを押して、**[Q ユーティリティ]** → **[セルフテスト]** の順にタップします。
4. チェックボックスをタップしてテストする項目を選択し、**[次へ]** をタップします。

[赤外線通信] テスト項目は、内部の赤外線機能テストです。この項目をテストするために、別の IR iPAQ Pocket PC を設定する必要はありません。

5. **[開始]** をタップします。**[テストの前に自動的に ' リセット ' を行う]** オプションを無効にしていない場合は iPAQ Pocket PC がリセットされ、自動的にテストが開始されます。指示に従ってテストを完了します。**[セルフテスト]** が終了すると、各テスト項目の結果が表示されます。
6. **[終了]** をタップします。結果は、ログ ファイルに保存することもできます。ログ ファイルは、iPAQ Pocket PC の **[My Documents]** フォルダに保存されます。
7. **[OK]** をタップして終了します。
8. 必要に応じてパスワードおよびオーナー情報の設定を再設定します。

コンピュータでセルフテストのログ ファイルを読み取るには

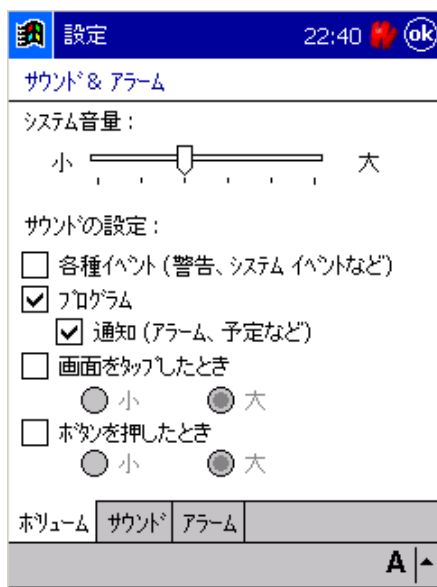
1. iPAQ Pocket PC をコンピュータに接続し、ActiveSync を使用してファイルを iPAQ Pocket PC の **[My Documents]** フォルダからログ ファイル（**SelfTest.log**）をコンピュータにコピーします。
2. コンピュータのメモ帳などでログ ファイルを開きます。

音量の調節

音量ユーティリティを使用すると、簡単に iPAQ Pocket PC の音量を調節できます。

1. Q メニュー ボタンを押して、**[ボリューム]** をタップします。

   または

   → **[設定]** → **[システム]** → **[サウンド & アラーム]** の順にタップします。
2. スライダでボリューム レベルを調節します。
3. [OK] をタップして、新しい設定を保存します。

データのバックアップとリストア（復元）

iPAQ Pocket PC が紛失、盗難、または故障した場合にデータが失われないようにするため､定期的にコンピュータまたはCF カードにバックアップすることをお勧めします。使用状況によって、毎日または毎週など、バックアップの間隔を調整してください。iPAQ Pocket PC のデータは、次のユーティリティでバックアップおよびリストアできます。

- **ActiveSync バックアップ / 復元**：この ActiveSync ユーティリティは、iPAQ Pocket PC のデータを定期的にコンピュータのハードドライブにバックアップするときに使用します。また、手動でデータをバックアップすることも、iPAQ Pocket PC に接続するたびに自動的にバックアップを実行するようこのユーティリティを設定することもできます。詳しくは、コンピュータの ActiveSync のヘルプを参照してください。
- **バックアップ**：このユーティリティでは、iPAQ Pocket PC のメモリの内容をすべて CF ストレージ カード（別売）にバックアップおよびリストアできるほか､連絡先リストを保存できます。CF カードに保存したデータは常に携帯できるため、素早く読み込むことができます。

連絡先の保存

連絡先リストの内容は､Q メニュー ボタンを押して **[Q ユーティリティ]** をタップすることにより、CF カードにバックアップまたは保存できます。**[バックアップ]** → **[連絡先の保存]** の順にタップします。

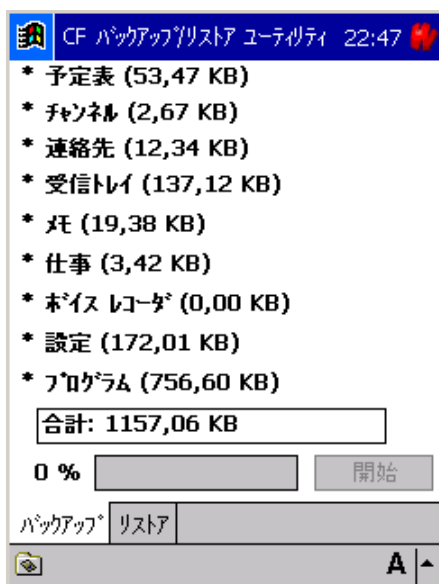
[全て消去] をタップすると､フラッシュ メモリに保存した連絡先のバックアップが消去されます。ただし、データは連絡先アプリケーションからは消去されません。

データの CF カードへのバックアップ

バックアップ ユーティリティを使用するたびに、データ ファイル、データベース、リファレンス、ActiveSync システム データ、およびアプリケーションが CF ストレージ カードにコピーされます。このとき、iPAQ Pocket PC のサブディレクトリもストレージ カードに複製されます。

バックアップは、マイクロソフトにより Windows CE 対応として認定された CF ストレージ カード用に設計されています。たとえば、16 MB や 24 MB など、少なくとも iPAQ Pocket PC の RAM（ランダム アクセス メモリ）と同じ容量のカードを使用してください。また、コンパックのインターネット Web サイト、http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/ も参照してください。

バックアップを実行するには

1. 外部電源に接続するか、→ **[設定]** → **[システム]** → **[パワー マネージメント]** の順にタップして、バッテリの残量が 20% 以上あることを確認します。
2. この章の前に説明した手順に従って、iPAQ Pocket PC に Compaq iPAQ CF カード拡張パックおよび別売の CF ストレージ カードを装着します。
3. Q メニュー ボタンを押し、**[全てのタスクを終了]** をタップして、アクティブになっているプログラムをすべて閉じます。
4. Q メニュー ボタンを押して、**[Q ユーティリティ]** → **[バックアップ]** → **[CF へバックアップ]** の順にタップします。バックアップされるすべての項目が画面に表示されるため、CF ストレージ カードに保存されるデータとサイズを簡単に確認できます。

5. **[開始]** ボタンをタップして、バックアップ処理を開始します。機能が完了するまで、ステータス バーにデータの状況が表示されます。

注意：バックアップ中に CF カードを取り出したり、ユニットの電源を切ったりしないでください。データが失われる可能性があります。

6. バックアップが完了したら、CF ストレージ カードを取り出し、すぐに読み込めるように手元に保管します。

iPAQ Pocket PC にバックアップをリストア（復元）するには

1. iPAQ Pocket PC に Compaq iPAQ CF カード拡張パックおよび別売の CF ストレージ カードを装着します。
2. iPAQ Pocket PC の電源を入れます。
3. Q メニュー ボタンを押し、**[全てのタスクを終了]** をタップして、アクティブになっているプログラムをすべて閉じます。
4. Q メニュー ボタンを押して、**[Q ユーティリティ]** → **[バックアップ]** の順にタップします。
5. **[CF からリストア]** をタップします。
6. **[開始]** ボタンをタップして、リストア処理を開始します。機能が完了するまで、ステータス バーにデータの状況が表示されます。

注意：リストア中に CF カードを取り出したり、ユニットの電源を切ったりしないでください。データが失われる可能性があります。

7. リストア処理が完了したら、リセット ボタンを押して、iPAQ Pocket PC を再起動します。

第 3 章

Microsoft ActiveSync

Microsoft ActiveSync を使用すると、コンピュータの情報と iPAQ Pocket PC の情報を同期できます。同期処理では、iPAQ Pocket PC とコンピュータのデータが比較され、最新の情報で両方のコンピュータが更新されます。次に例を挙げます。

■ iPAQ Pocket PC とコンピュータの Microsoft Outlook、Microsoft Schedule+、または Microsoft Exchange を同期すると、Pocket Outlook のデータが最新の状態に維持されます。

■ iPAQ Pocket PC とコンピュータ間で Microsoft Word および Microsoft Excel の文書を同期します。ファイルは、自動的に適切なフォーマットに変換されます。

初期設定では、ActiveSync は、電子メールメッセージなど、すべてのタイプの情報を自動的に同期するわけではありません。特定の情報タイプの同期のオン / オフを切り替えるには、ActiveSync オプションを使用してください。

また、ActiveSync では、次の操作を実行できます。

■ iPAQ Pocket PC データをバックアップおよびリストア（復元）します。

■ iPAQ Pocket PC とコンピュータ間でファイルをコピーします (同期ではありません)。

■ 同期モードを選択して、同期のタイミングを制御します。たとえば、iPAQ Pocket PC をクレードルに設置している間、継続的に同期することも、同期コマンドを選択したときにのみ同期することもできます。

- 同期する情報タイプを選択し、同期するデータ量を制御します。たとえば、過去何週間分のアポイントを同期するか選択できます。

ActiveSync のインストールについて詳しくは、ActiveSync CD に付属の冊子を参照してください。また、ActiveSync の使用について詳しくは、コンピュータの ActiveSync のヘルプを参照してください。

第 4 章

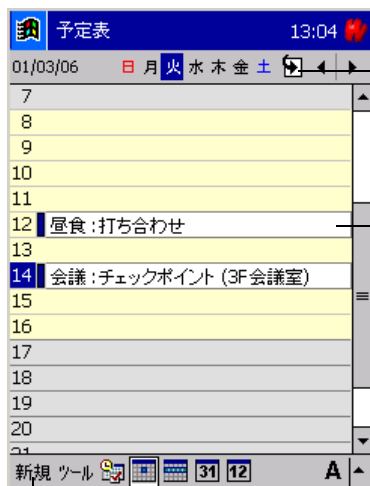
Microsoft Pocket Outlook

Microsoft Pocket Outlook には、予定表、連絡先、仕事、受信トレイ、およびメモが含まれています。これらのプログラムは、別々に、または一緒に使用することができます。たとえば、連絡先に保存されている電子メール アドレスを､受信トレイ内の電子メール メッセージの宛先指定に使用することができます。

ActiveSync を使用することにより、コンピュータ上の Microsoft Outlook、Microsoft Schedule+、または Microsoft Exchange 内の情報と iPAQ Pocket PC を同期できます。同期するたびに、ActiveSync では、iPAQ Pocket PC およびコンピュータ上で行われた変更内容が比較され、両方の変更内容が最新の情報で更新されます。ActiveSync の使用法について詳しくは、コンピュータ上の ActiveSync ヘルプを参照してください。

メニュー上のこれらのプログラムをタップすることによって､どのプログラムにも切り替えることができます。

予定表：約束および会議をスケジュール表に入れる

予定表は、会議やその他の行事などの約束をスケジュール表に入れるときに使用します。複数の表示（議事日程、日、週、月、および年）のどれかを使用して予定を確認できます。

[ツール] → **[オプション]** の順にタップして、週の最初の日を変更するなど、予定表の表示をカスタマイズできます。

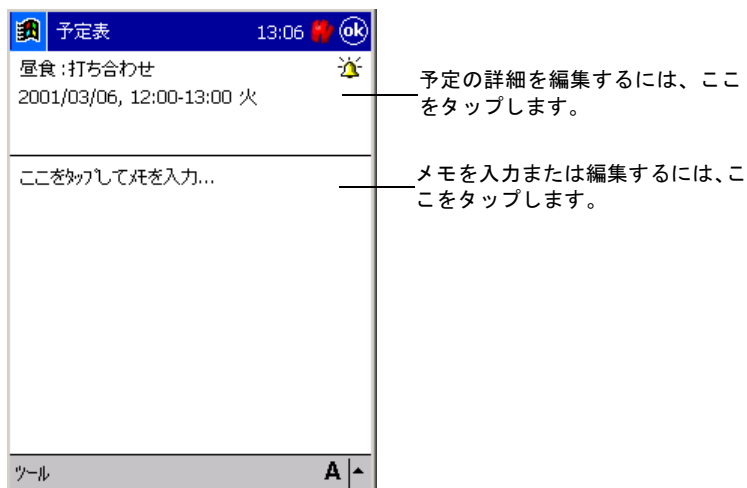
予定を作成するには

1. 日または週表示の場合は、約束がある時刻または日付をタップします。
2. **[新規]** をタップします。

3. 入力パネルを使用して、説明および場所を入力します。フィールドをタップして選択してから入力します。
4. 必要に応じて、日付および時刻をタップし、それらを変更します。
5. その他必要な情報を入力します。すべての使用可能フィールドを見るには、入力パネルを隠す必要があります。
6. メモを追加するには、**[メモ]** タブをタップします。テキストの入力、描画、または録音を行うことができます。メモ作成について詳しくは、この章の「メモ：考えとアイデアの取り込み」を参照してください。
7. 終了したら、[OK] をタップして予定表に戻ります。

予定で **[アラーム]** を設定すると、iPAQ Pocket PC では、→ **[設定]** → **[個人]** → **[サウンド & アラーム]** での設定に従ってアラームが表示されます。

要約画面の使い方

予定表で予定をタップすると、要約画面が表示されます。予定を変更するには、要約画面の最上部をタップしてください。

会議出席依頼の作成

予定表を使用して、Outlook、Pocket Outlook、または Schedule+ のユーザとの会議を設定することができます。受信トレイを同期させるか、または電子メール サーバに接続すると、会議の通知が自動的に作成され、送信されます。**[ツール] → [オプション]** の順にタップして、会議出席依頼をどのように送信するかを設定できます。ActiveSync によって電子メールの送信および受信を行う場合は、[ActiveSync] を選択してください。

会議をスケジュール表に入れるには

1. 予定を作成します。
2. **[入力パネル]** ボタンをタップして入力パネルを非表示にしてから、予定の詳細画面で **[出席者]** をタップします。
3. 連絡先で入力した電子メールのアドレスのリストから会議出席者を選択します。

会議の通知が自動的に作成され、送信フォルダに入れられます。会議出席依頼の送信および受信について詳しくは、iPAQ Pocket PC の予定表 のヘルプおよび受信トレイのヘルプを参照してください。

連絡先：友人や同僚の情報を管理する

家にいても、外で仕事をしているときでも、簡単に探している情報を見つけることができるように、連絡先の中には、友人や同僚の情報のリストが保存されています。iPAQ Pocket PC の赤外線ポートを使用することにより、連絡先情報を、Windows が稼動する他の装置のユーザとすばやく共有することができます。

リストでの情報表示の方法を変更するには、**[ツール]** → **[オプション]** の順にタップします。

連絡先を作成するには

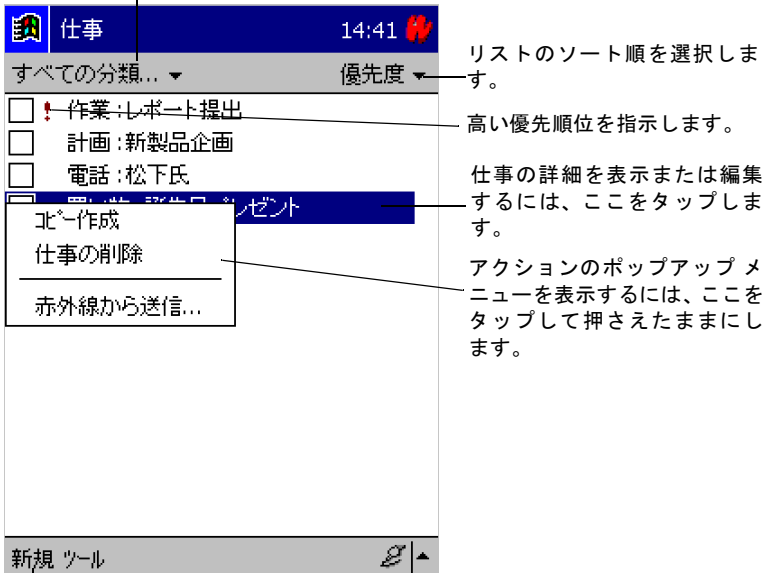
1. **[新規]** をタップします。

2. 入力パネルを使用して、名前およびその他の連絡先情報を入力します。すべての使用可能フィールドを見るには、下にスクロールする必要があります。
3. 連絡先にカテゴリを割り当てるには、**[分類項目]** までスクロールして、それをタップします。連絡先リストで、カテゴリ別に連絡先を表示することができます。
4. メモを追加するには、**[メモ]** タブをタップします。テキストの入力、描画、または録音を行うことができます。メモ作成について詳しくは、この章の「メモ：考えとアイデアの取り込み」を参照してください。
5. 終了したら、[OK] をタップして連絡先リストに戻ります。

要約画面の使い方

連絡先リストで連絡先をタップすると、要約画面が表示されます。

仕事：To Do リストの保持

仕事は、行うべきことを忘れないようにしておくために使用します。仕事 リストでは、予定の過ぎた仕事は赤色で表示されます。

リストでの情報表示の方法を変更するには、[ツール] → [オプション] の順にタップします。

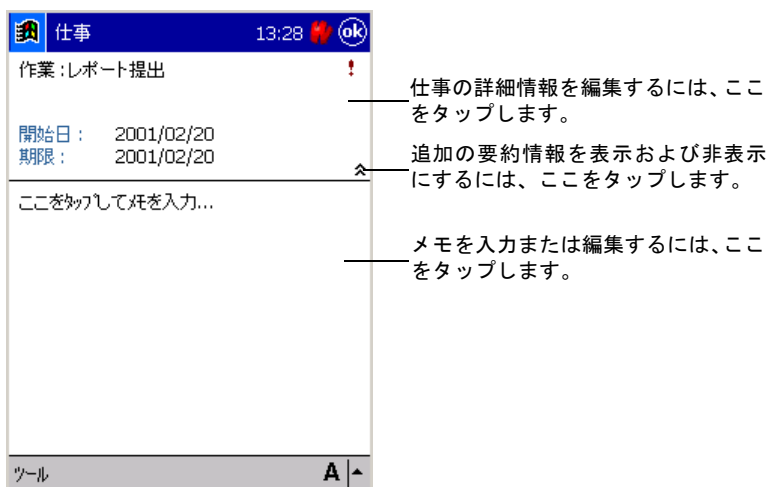
仕事を作成するには

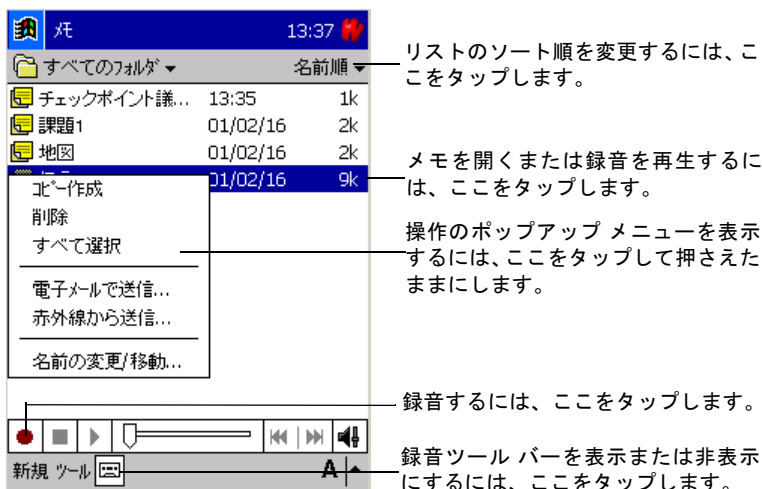
1. **[新規]** をタップします。

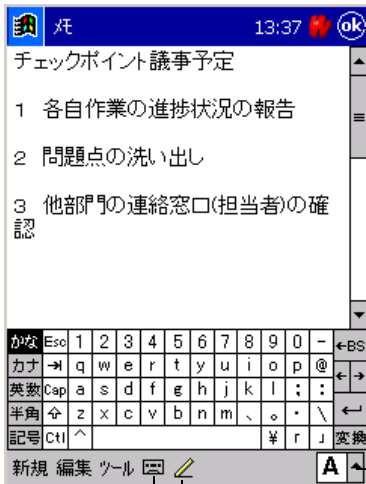
2. 入力パネルを使用して説明を入力します。
3. まずフィールドをタップしてから、開始日および期限を入力するか、またはその他の情報を入力します。入力パネルが開いている場合は、すべての使用可能フィールドを見るためには入力パネルを隠す必要があります。
4. 仕事にカテゴリを割り当てるには、**[分類項目]** をタップしてから、カテゴリを選択します。仕事 リストで、カテゴリ別に仕事を表示することができます。
5. メモを追加するには、**[メモ]** タブをタップします。テキストの入力、描画、または録音を行うことができます。メモ作成について詳しくは、この章の「メモ：考えとアイデアの取り込み」を参照してください。
6. 終了したら、[OK] をタップして仕事 リストに戻ります。

件名のみの仕事をすばやく作成するには、**[ツール]** メニューにある **[入力バー]** をタップします。次に、**[ここをタップして新しい仕事を追加]** をタップして、仕事情報を入力します。

要約画面の使い方

仕事 リストで仕事をタップすると、要約画面が表示されます。

メモ：考えとアイデアの取り込み

メモを使用すると、ちょっとした思いつき、注意書き、アイデア、描画、および電話番号などをすばやく取り込めます。メモとして文書の作成または録音を行うことができます。また、文書に録音を取り込むこともできます。録音しているときにメモが開いている場合は、録音はアイコンとしてメモに取り込まれます。メモ リストが表示されている場合は、録音は単独の録音として作成されます。

メモを作成するには

1. **[新規]** をタップします。
2. 書き込み、描画、タイプ入力、および録音を行うことにより、メモを作成します。入力パネルの使い方、画面上での書き込みおよび描画、および録音について詳しくは、「第 2 章 基本知識」を参照してください。

受信トレイ：
電子メール メッセージの送信および受信

受信トレイは、次のいずれかの方法で電子メール メッセージを送信および受信するときに使用します。

- 電子メール メッセージをコンピュータ上の Microsoft Exchange または Outlook と同期させる。
- インターネット サービス プロバイダ（ISP）またはネットワークを通じて、直接、電子メール サーバに接続することによって、電子メール メッセージを送信および受信する。

電子メール メッセージの同期化

電子メール メッセージは、一般の同期化プロセスの一部として同期させることができます。最初に、[ActiveSync] で受信トレイの同期を有効にしてください。受信トレイの同期を有効にする方法については、コンピュータ上の ActiveSync のヘルプを参照してください。次のように同期されます。

- 電子メール メッセージは、コンピュータ上のExchangeまたはOutlookの受信トレイ フォルダから iPAQ Pocket PC 上の受信トレイ フォルダにコピーされます。2 台のコンピュータ上の電子メール メッセージはリンクされているため、iPAQ Pocket PC 上の電子メール メッセージを削除すると、次に同期させたときに、そのメッセージはコンピュータ上からも削除されます。
- iPAQ Pocket PC 上の送信フォルダにある電子メール メッセージは、Exchange または Outlook に転送され、次に、それらのプログラムから送信されます。

離れた場所から、電子メール メッセージとコンピュータを同期させることもできます。詳しくは、「第 7 章 接続」を参照してください。

電子メール サーバへの直接の接続

電子メール メッセージをコンピュータと同期させる方法に加えて、iPAQ Pocket PC と接続されている別売のモデムまたはネットワーク カードを使用して電子メール サーバに接続することによって、電子メール メッセージを送信および受信することができます。ネットワークまたは ISP へのリモート接続、および電子メール サーバへの接続をセットアップする必要があります。詳しくは、「第 7 章 接続」を参照してください。

電子メール サーバへ接続すると、新しいメッセージが iPAQ Pocket PC の受信トレイ フォルダにダウンロードされ、iPAQ Pocket PC の送信フォルダにあるメッセージが送信され、さらに、電子メール サーバ上で削除されたメッセージが iPAQ Pocket PC の受信トレイから削除されます。

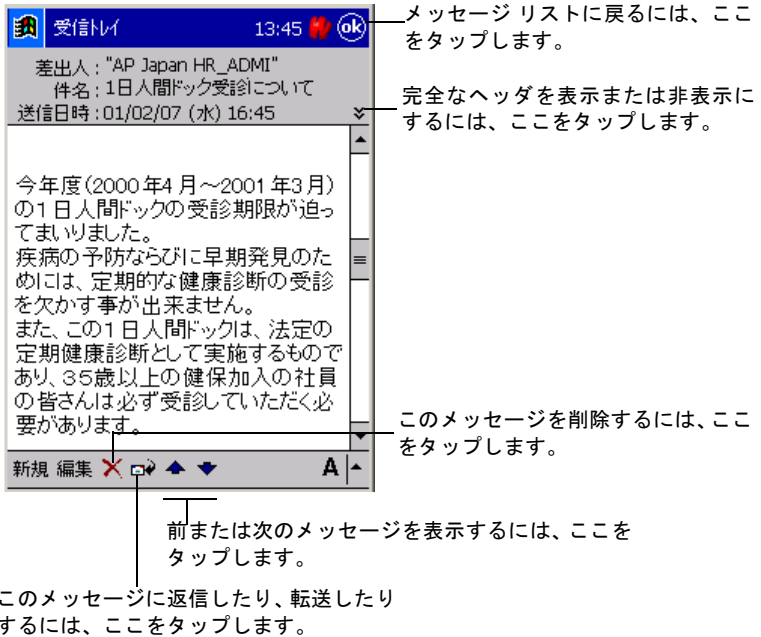
電子メール サーバから直接受信したメッセージは、ご使用のコンピュータではなく、ご使用の電子メール サーバにリンクされます。iPAQ Pocket PC 上でメッセージを削除すると、次に接続したときに、そのメッセージも電子メール サーバから削除されます。

オンラインでも、オフラインでも作業することができます。オンラインで作業する場合は、電子メール サーバに接続されている状態でメッセージを読んだり返信したりします。メッセージは、**[送信]** をタップするとすぐに送信されるため、iPAQ Pocket PC 上のスペースの節約になります。

オフラインで作業する場合は、いったん新しいメッセージのヘッダまたはメッセージの一部をダウンロードしてから電子メール サーバから切断し、どのメッセージを完全にダウンロードするかを決めることができます。次に接続したときに、受信トレイでマークされたメッセージの全部がダウンロードされ、作成したメッセージが送信されます。

メッセージ リストの使い方

受信したメッセージは、メッセージ リストに表示されます。初期設定では、最後に受信したメッセージがリストの一番目に表示されます。

メッセージを受信した場合は、リスト内のそのメッセージをタップして開きます。未読のメッセージは太字で表示されます。

電子メール サーバへの接続またはコンピュータとの同期を取る場合、初期設定では、受信トレイに、新しいメッセージのそれぞれ最初の 100 行だけがダウンロードされます。電子メールの添付ファイルはダウンロードされません。元のメッセージは、電子メール サーバまたはコンピュータに残ります。

次に同期させるときまたは電子メール サーバへ接続するときに全文を取り出したいメッセージにマークを付けることができます。メッセージ リストで、取り出したいメッセージをタップして押さえたままにしておきます。ポップアップ メニューで、**[全文をサーバーからコピー]** をタップします。受信トレイ メッセージ リストにあるアイコンを見れば、メッセージの状況がわかるようになっています。

メッセージの添付ファイルを見るには、そのメッセージの全文をダウンロードする必要があります。添付ファイルは、メッセージの一番下にあるウィンドウ枠にアイコンとして表示されます。添付ファイル アイコンをタップすると、すべてダウンロードされている場合は、添付ファイルが開きます。または、次に同期させるときまたは電子メール サーバへ接続するときにダウンロードされるように、添付ファイルにマークが付けられます。

サービスを設定または同期オプションを選択するときに、ダウンロード優先順位を指定します。オプションは、いつでも変更することができます。

- [ActiveSync]を使用して、受信トレイ同期用のオプションを変更します。詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。
- iPAQ Pocket PC 上の受信トレイで、電子メール サーバへの直接接続のためのオプションを変更します。**[ツール]** → **[オプション]** の順にタップします。**[サービス]** タブで、変更したいサービスをタップします。

電子メール メッセージの作成

電子メールを作成するには

1. **[新規]** をタップします。
2. **[宛先]** に電子メール アドレスを入力するか、または **[アドレス帳]** をタップして、連絡先リストから名前を選択します。

   連絡先の電子メール フィールドに入力したすべての電子メール アドレスが、アドレス帳に表示されます。

3. メッセージを作成します。
4. メッセージの作成が終わったら、**[送信]** をタップします。

メッセージは iPAQ Pocket PC の送信フォルダに入れられ、次の 2 通りのどちらかの方法で配信されます。

- メッセージは次に同期させたときに、コンピュータ上の Exchange または Outlook 内の送信フォルダに転送されて、送信されます。
- メッセージは次に接続したときに、ユーザの電子メール サーバに転送されます。受信トレイの **[サービス]** メニューで適切なサービスが選択されていることを確認してください。次に、**[接続]**（または **[サービス]** メニューの **[接続]**）をタップします。

電子メール メッセージおよびフォルダの管理

初期設定では、メッセージは、作成した各サービスごとに、受信トレイ、削除済みアイテム（ローカル）、送信トレイ、または送信済みアイテムの 4 つのフォルダのどれかに表示されます。

削除フォルダには、iPAQ Pocket PC 上で削除されたメッセージが入ります。IMAP4 を使用している場合は、削除項目フォルダが表示される場合があります。これは、電子メール サーバ上で削除されたメッセージ用のフォルダです。削除および送信フォルダの動作は、選択したオプションによって異なります。メッセージ リストで **[ツール]** → **[オプション]** の順にタップして、**[メッセージ]** タブでオプションを選択します。

メッセージを追加のフォルダに整理したい場合は、**[ツール]** → **[新しいフォルダ]** の順にタップして新しいフォルダを作成します。メッセージを別のフォルダに移動またはコピーするには、メッセージ リストでメッセージをタップして押さえたままにして、次にポップアップ メニューの **[移動]** または **[コピー]** をタップします。

ActiveSync でのフォルダの動作

作成したフォルダに電子メール メッセージを移動する場合、電子メール メッセージとコンピュータ上のそれらのコピーとの間のリンクは切断されます。次に同期させるときには、作成したフォルダ内の電子メール メッセージは同期されません。さらに、両方の受信トレイ フォルダが一致するように、iPAQ Pocket PC の受信トレイ フォルダからなくなった電子メール メッセージは、コンピュータ上の受信トレイ フォルダからも削除されます。これにより、電子メール メッセージの重複コピーを持つことがなくなりますが、同時に、iPAQ Pocket PC 以外の受信トレイから移動した電子メールにはアクセスできなくなります。

電子メール サーバへの直接接続でのフォルダの動作

作成するフォルダの動作は、POP3 または IMAP4 のどちらを使用するかによって異なります。

- POP3 を使用する場合は、フォルダは ActiveSync を使用する場合と同じように動作します。
- IMAP4　を使用する場合は、作成するフォルダおよび移動するメッセージは電子メール サーバにミラーリングされます。たとえば、受信トレイ フォルダから Family と呼ばれるフォルダに 2 つのメッセージを移動した場合、電子メール サーバでは、Family フォルダのコピーが作成され、それらのメッセージがこのフォルダに移動されます。したがって、iPAQ Pocket PC、ノートブック コンピュータ、またはデスクトップ コンピュータのどれからでも、電子メール サーバへ接続するときには常に、メッセージを使用することができます。このようなフォルダの同期は、新しいフォルダを作成する場合、電子メール メッセージをフォルダに移動する場合、または **[サービス]** メニューの **[フォルダの同期]** をタップする場合です。電子メール サーバから切断しているときにもフォルダ内のメッセージを表示させたい場合は、フォルダを選択してから、**[サービス]** メニューの **[フォルダをオフラインで 使用可能にする]** をタップします。これにより、フォルダ内の電子メール メッセージが iPAQ Pocket PC にダウンロードされます。

第 5 章

その他のプログラム

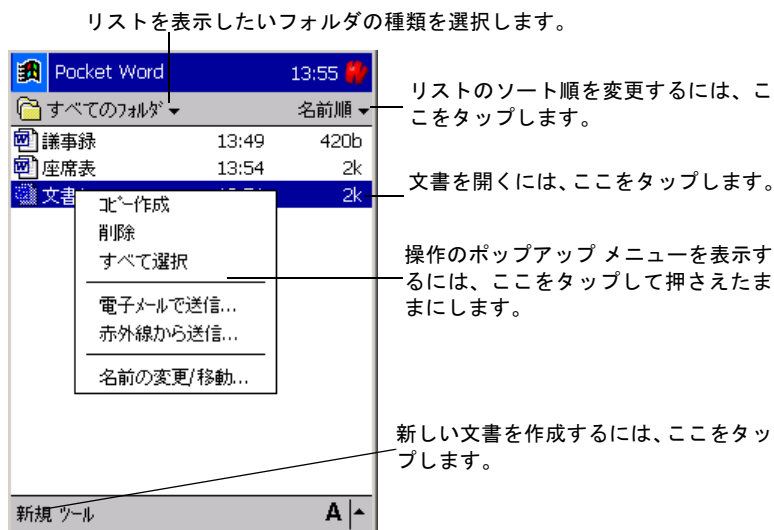
その他のプログラムには、Microsoft Pocket Word、Microsoft Pocket Excel、および Windows Media Player for Pocket PC などがあります。

iPAQ Pocket PC でその他のプログラムに切り替えるには、メニューで **[プログラム]** をタップしてからプログラム名をタップするか、または Q スタートボタンを押し、画面最下部のポップアップ メニューからカテゴリを選択してから、プログラム アイコンをタップしてください。

Pocket Word

文書のコピーに簡単にアクセスできるように、Pocket Word はコンピュータ上の Microsoft Word と連係して動作します。iPAQ Pocket PC で新しい文書を作成したり、文書をコンピュータから iPAQ Pocket PC にコピーしたりできます。コンピュータと iPAQ Pocket PC の両方で最新の内容を維持するには、それらの間で文書を同期化してください。

Pocket Word は、手紙、議事録、および出張報告書などの文書を作成するときに使用します。新しいファイルを作成するには、→ **[プログラム]** → [Pocket Word] → **[新規]** の順にタップすると白紙の文書ファイルが表示されます。または、**[オプション]** ダイアログ ボックスで新しい文書のテンプレートを選択した場合は、指定されたフォーマットの、適切なテキストが記載されたテンプレートが表示されます。同時に 1 つの文書しかオープンすることができないため、次の文書をオープンすると、最初の文書を保存するように求められます。Pocket Word（.psw）、リッチテキスト フォーマット（.rtf)、プレーン テキスト（.txt）などのいろいろなフォーマットで保存したり編集したりできます。

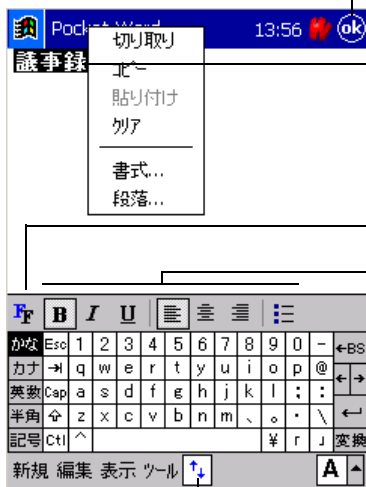
Pocket Word には、iPAQ Pocket PC に保存されているファイルのリストが表示されます。リスト内のファイルをオープンするには、そのファイルをタップします。ファイルを削除、コピー、および送信するには、リスト内でファイルをタップして押さえたままにして、次に、ポップアップメニューで適切な操作を選択します。

Pocket Word では、[表示] メニューに表示されている 4 つのモード（手書き、描画、入力、および録音）のいずれかで情報を入力することができます。各モードには独自のツール バーがあります。このツール バーは、コマンド バーの表示 / 非表示ツール バーをタップすることによって、表示または非表示にすることができます。

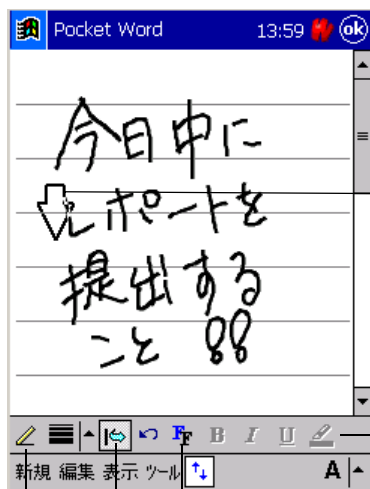
[表示] → [ズーム] の順にタップすると、拡大倍率を変更できます。テキストを入力する場合は高いパーセンテージ、より多くの文書を見る場合は低いパーセンテージを選択します。

コンピュータ上で作成した Word 文書を開く場合は、文書全体を見ることができるように、**[表示]** メニューの **[ウィンドウ幅に合わせる]** を選択します。

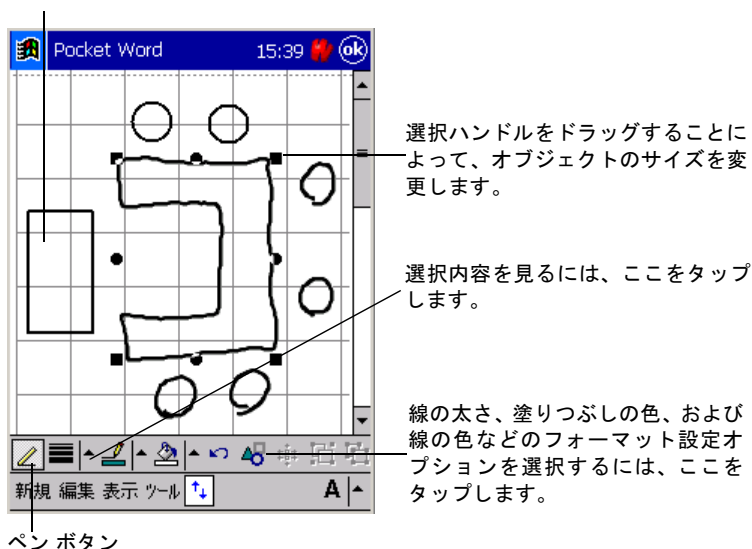
タイプ入力モード

入力パネルを使用して、文書にタイプ入力されたテキストを入力します。テキストの入力について詳しくは、「第 2 章 基本知識」を参照してください。

既存テキストのフォーマット設定およびテキストの編集を行うには、最初にテキストを選択します。マウスの代わりにスタイラスを使用することによって、Word 文書における操作と同じようにテキストを選択することができます。**[編集]** → **[検索 / 置換]** をタップすると、特定のテキストを探すために文書を検索することができます。

手書き入力モード

手書き入力モードでは、画面に直接書き込むためにスタイラスを使用します。ガイドとして罫線が表示されます。拡大倍率は、書き込みが簡単にできるように、タイプ入力モードの倍率より大きくなっています。手書き入力について詳しくは、「第 2 章 基本知識」を参照してください。

スタイラスで一度に 3 本の罫線を横切って線を引いた場合は、描画に変わります。次のセクションで説明するように、描画を編集および操作することもできます。
Pocket Word 文書がコンピュータ上の Word 文書に変換されたときは、手書き入力された文字は、グラフィックス(メタファイル)に変換されます。

描画モード

描画モードでは、画面に描画するためにスタイラスを使用します。ガイドとして格子線が表示されます。最初の線を書いた後にスタイラスを画面から持ち上げると、描画の境界を示す描画ボックスが表示されます。それ以後、描画ボックス内で線を引いたり、描画ボックスに触れたりすると、その線はすべて描画の一部になります。描画について詳しくは、「第 2 章 基本知識」を参照してください。

録音モード

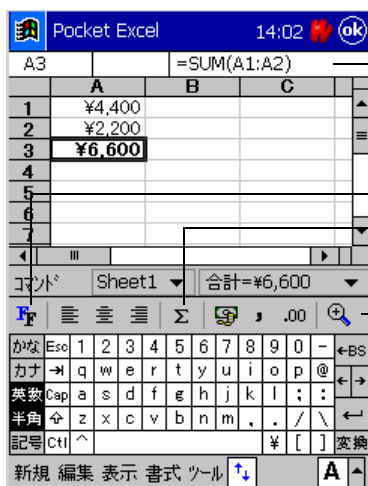
録音モードでは、録音を文書に組み込めます。録音内容は .wav ファイルとして保存されます。録音について詳しくは、第 2 章の「情報の入力」を参照してください。Pocket Word の使用法について詳しくは、→ **[ヘルプ]** の順にタップしてください。

Pocket Excel

ワークブックのコピーに簡単にアクセスできるように、Pocket Excel はコンピュータ上の Microsoft Excel と連係して動作します。iPAQ Pocket PC で新しいワークブックを作成したり、ワークブックをコンピュータから iPAQ Pocket PC にコピーしたりできます。コンピュータと iPAQ Pocket PC の両方で最新の内容を維持するには、それらの間でワークブックを同期させてください。

経費報告書および交通費の記録などのワークブックを作成するには、Pocket Excel を使用します。新しいファイルを作成するには、→ **[プログラム]** → **[Pocket Excel]** → **[新規]** の順にタップします。空白のワークブックが表示されます。または、指定されたフォーマットの、**[オプション]** ダイアログ ボックスで新しいワークブックのテンプレートを選択した場合は、適切なテキストが記載された選択したテンプレートが表示されます。同時に 1 つのワークブックしか開くことができないため、次のワークブックを開こうとすると、最初のワークブックを保存するように求められます。作成したワークブックは Pocket Excel（.pxl）および Excel（.xls）などのいろいろなフォーマットで保存したり編集したりできます。

Pocket Excel には、iPAQ Pocket PC に保存されているファイルのリストが表示されます。リスト内のファイルを開くには、そのファイルをタップします。ファイルを削除、コピー、および送信するには、リスト内でファイルをタップして押さえたままにして、次に、ポップアップ メニューから適切な操作を選択します。

Pocket Excel には、式、関数、ソート、およびフィルタなどの基本的なスプレッドシート ツールが用意されています。ツール バーを表示するには、**[表示]** → **[ツールバー]** の順にタップします。

ワークブックに機密情報が含まれている場合には、パスワードでその情報を保護することができます。これをするには、ワークブックを開いて、**[編集]** → **[パスワード]** をタップしてください。ワークブックを開くたびにパスワードを入力する必要があるため、パスワードは、覚えやすく、他人に推測されにくいものにしてください。

Pocket Excel での作業のヒント

Pocket Excel で大きいワークシートを扱う場合は、次のことに注意してください。

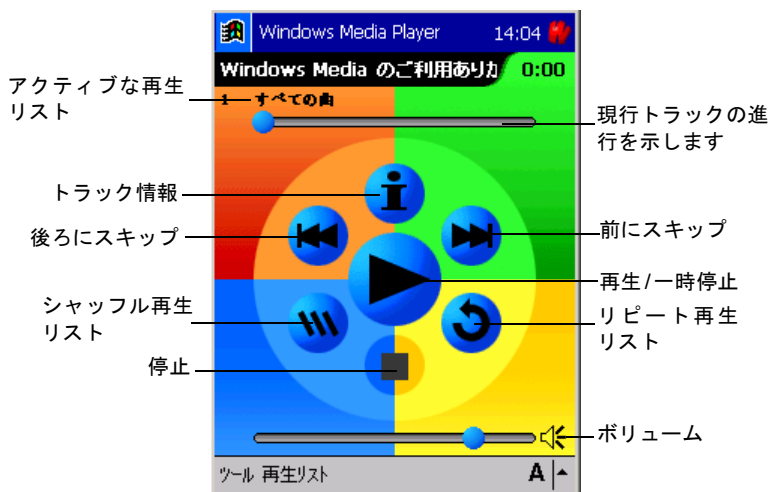
■ できるだけ多くのワークシートを見るには、全画面モードで表示してください。**[表示]** → **[全画面表示]** の順にタップします。全画面モードを終了するには、**[元に戻す]** をタップします。

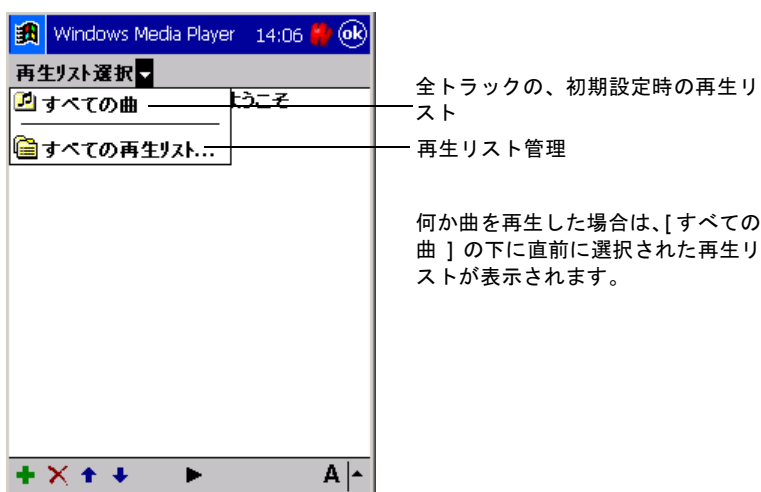
■ ウィンドウ要素を表示および非表示にします。**[表示]** をタップし、次に表示または非表示にしたい要素をタップします。

- ワークシート上の枠を固定します。最初に、枠を固定したいセルを選択します。**[表示]** → **[ウィンドウ枠の固定]** をタップします。シートをスクロールするときに、行および列のラベルを見えるようにしておくために、ワークシートの一番上および左端の枠を固定することをお勧めします。
- 大きなワークシートの異なる領域を表示するには、枠を分割します。**[表示]** → **[分割]** の順にタップします。次に、適切な場所へ分割バーをドラッグします。分割バーを取り除くには、**[表示]** → **[分割の解除]** をタップします。
- 行および列を表示および非表示にします。隠された行または列を非表示にするには、非表示にしたい行または列でセルを選択します。次に、**[書式]** をタップしてから、**[行]** または **[列]**、次に **[表示しない]** をタップします。隠された行または列を表示するには、**[ツール]**、次に **[ジャンプ]** をタップしてから、隠された行または列にある参照先を入力します。次に、**[書式]** をタップしてから、**[行]** または **[列]**、次に **[再表示]** をタップします。

Pocket Excel の使い方について詳しくは、→ **[ヘルプ]** をタップしてください。

Windows Media Player for Pocket PC

Windows Media Player for Pocket PC は、デジタル オーディオ ファイルを開くときに使用します。Windows Media Player に切り替えるには、 → [Windows Media Player] の順にタップしてください。

Playlist Manager の使い方

playlist manager は、トラックの再生順を設定するときに使用します。[**すべての曲**] は初期設定時の値の再生リストです。ここには、iPAQ Pocket PC およびストレージ カードでの再生用に使用できるすべてのデジタル オーディオ ファイルが入っています。最近選択した再生リストのリストを見るには、[**再生リスト**] をタップしてください。再生リストを生成または編集するには、[**すべての再生リスト**] をタップしてください。

コピー、移動、削除などのアクションを実行するには、トラックまたは再生リストをタップしてホールドしてください。Windows Media Player の使い方について詳しくは、→ [**ヘルプ**] をタップしてください。

その他のプログラム

iPAQ Pocket PC には、この他にもさまざまなプログラムがインストールされています。詳しくは、iPAQ Pocket PC に付属の『アプリケーション ユーザーズ マニュアル』を参照してください。

第 6 章

Pocket Internet Explorer

Pocket Internet Explorer で Web ページを表示する場合、以下のどれかの方法を使用します。

■ コンピュータとの同期時に、コンピュータ上の Internet Explorer の **[モバイルのお気に入り]** サブフォルダ内に格納されているお気に入りのリンク、モバイルのお気に入り、およびモバイル チャネルをダウンロードします。

■ インターネット サービス プロバイダ（ISP）またはネットワークに接続し、Web をブラウズします。この場合、「第 7 章 接続」の説明に従って、最初に接続を確立する必要があります。

Pocket Internet Explorer に切り替えるには、をクリックしてから Internet Explorer をクリックします。

[モバイルのお気に入り] フォルダ

コンピュータ上の Internet Explorer の **[お気に入り]** フォルダの **[モバイルのお気に入り]** サブフォルダ内に保存されている項目のみが iPAQ Pocket PC と同期します。このフォルダは、ActiveSync のインストール時に自動的に作成されます。

お気に入りのリンク

同期時に、コンピュータ上の [モバイルのお気に入り] フォルダ内のお気に入りのリンクのリストと、iPAQ Pocket PC 上の Pocket Internet Explorer との同期がとられます。同期時に、両方のコンピュータはリストへの変更と共に更新されます。お気に入りのリンクをモバイルのお気に入りとしてマークしない場合、リンクのみが iPAQ Pocket PC にダウンロードされます。内容を表示するには、ISP またはネットワークに接続する必要があります。同期について詳しくは、コンピュータ上で「ActiveSync ヘルプ」を参照してください。

モバイルのお気に入り

コンピュータ上で Microsoft Internet Explorer 5 を使用している場合、モバイルのお気に入りをダウンロードできます。(Microsoft Internet Explorer 5 は、ActiveSync CD の [Extras] フォルダからインストールできます)。モバイルのお気に入りを同期すると、Web コンテンツが iPAQ Pocket PC にダウンロードされます。したがって、ISP とコンピュータが切断されているときに Web ページを表示できます。

モバイルのお気に入りをすばやく作成するには、ActiveSync とともにインストールされている Internet Explorer 5 プラグインを使用します。

モバイルのお気に入りを作成するには

1. コンピュータ上で、Internet Explorer 5 の [ツール] → [モバイルのお気に入りの作成] の順にクリックします。
2. リンク名を変更するには、[名前] ボックスに新しい名前を入力します。
3. [更新] 内で、必要な更新スケジュールを選択します。
4. [OK] をクリックします。Web ページの最新バージョンがコンピュータにダウンロードされます。

作成したモバイルのお気に入りにリンクされているページをダウンロードする場合、コンピュータ上の Internet Explorer で、モバイルのお気に入りをマウスの右ボタンでクリックしてから、**[プロパティ]** をクリックします。**[ダウンロード]** タブで、ダウンロードするリンクの深さを指定します。iPAQ Pocket PC のメモリを節約するには、深さを 1 レベルのみにします。

5. iPAQ Pocket PC とコンピュータとの同期をとります。Internet Explorer 5 の **[モバイルのお気に入り]** フォルダ内に格納されているモバイルのお気に入りが iPAQ Pocket PC にダウンロードされます。

手順 3 で更新スケジュールを指定しなかった場合、コンピュータおよび iPAQ Pocket PC で更新された情報を保持するには、コンテンツを手動でダウンロードする必要があります。iPAQ Pocket PC を同期する前に、コンピュータ上の Internet Explorer の **[ツール]** → **[同期]** の順にクリックします。コンピュータにダウンロードされた最新のコンテンツが表示されます。必要に応じて、コンテンツを手動でダウンロードできます。

Internet Explorer のモバイルのお気に入り作成用のツール バーにボタンを追加できます。コンピュータ上の Internet Explorer 5 で、**[表示]** → **[ツール バー]** → **[ユーザー設定]** の順にクリックします。

iPAQ Pocket PC のメモリを節約するには

モバイルのお気に入りはiPAQ Pocket PCのストレージ メモリを占有します。使用メモリ容量を最少にするには、以下のことを行います。

■ ActiveSync のオプションのお気に入り情報タイプ設定で、画像およびサウンドをオフにするか、iPAQ Pocket PC へのモバイルのお気に入りのダウンロードを停止します。詳しくは、ActiveSync のヘルプを参照してください。

チャネル

チャネルは、iPAQ Pocket PC でオフライン表示するための Web サイトです。モバイル チャネルを無料で購読できます。

モバイル チャネルの使用

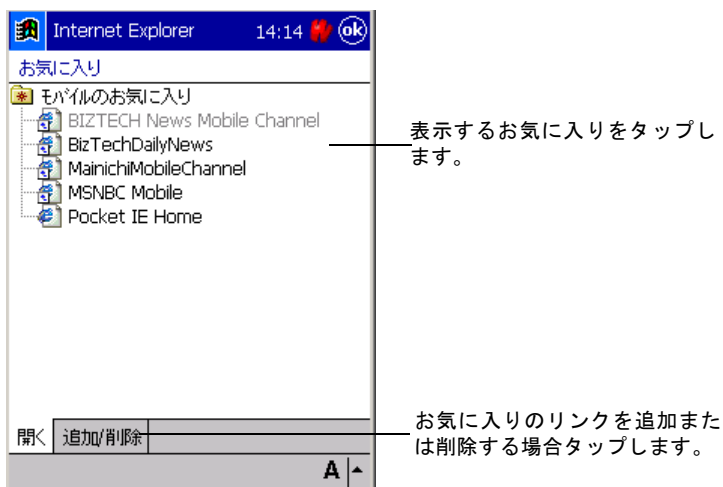
モバイル チャネルは、コンピュータ上で購読するサイトです。モバイル チャネルは、Internet Explorer 4.0 以降の **[モバイルのお気に入り]** フォルダの **[チャネル]** サブフォルダ内に保存され、同期時に iPAQ Pocket PC にダウンロードされます。

無料で購読できるモバイル チャネルのリストを表示するには、Pocket PC モバイル チャネル リスト Web ページ（http://www.microsoft.com/japan/windowsce/channels/）を参照してください。チャネルをコンピュータにダウンロードするには、購読するチャネル名をクリックしてから、**[モバイル チャネルの追加]** ボタンをクリックし、**[オフライン作業]** を選択します。モバイル チャネルは次回の同期時に iPAQ Pocket PC に転送されます。同期について詳しくは、コンピュータ上で ActiveSync のヘルプを参照してください。

Pocket Internet Explorer の使用

Pocket Internet Explorer を使用すると、インターネットに接続しないで、iPAQ Pocket PC にダウンロードされたモバイルのお気に入りおよびチャネルをブラウズできます。ISP またはネットワーク経由でインターネットに接続して、Web をブラウズすることもできます。

モバイルのお気に入りおよびチャネルを表示するには

1. お気に入りリストを表示するには、**[お気に入り]** ボタンをタップします。

2. 表示するモバイルのお気に入りまたはチャネルをタップします。

前回コンピュータとの同期をとったときにダウンロードされたページが表示されます。ページが iPAQ Pocket PC 上に存在しない場合、お気に入りはグレー表示されます。iPAQ Pocket PC にページをダウンロードするには、コンピュータと同期をとり直す必要があります。また、ページを表示するには、インターネットに接続する必要があります。

Web をブラウズするには

1. 以下のどちらかの方法で、インターネットまたはネットワークに接続します。

   ❑ 「第 7 章 接続」の説明に従って、**[接続]** を使用して接続します。続いて、メニューで Pocket Internet Explorer をタップして切り替えます。

   ❑ Pocket Internet Explorer に接続します。接続のサービスまたはタイプを選択するには、**[ツール]** → **[オプション]** → **[接続]** の順にタップして接続タイプを選択します。続いて、選択したサービスに接続する場合は、**[ツール]**→**[接続]**の順にタップします。

iPAQ Pocket PC 上に格納されていないページにアクセスする場合、Pocket Internet Explorer をインターネットに自動的に接続できます。この場合、**[オプション]** の **[接続]** タブで接続を指定し、**[リモート コンテンツに自動的にアクセスする]** を選択します。

2. 接続後、以下のどちらかの方法で、特定の Web ページを表示します。

   ❑ **[お気に入り]** ボタンをタップしてから、表示するお気に入りをタップします。

   ❑ **[表示]** → **[アドレス バー]** の順にタップして、画面上端に表示されるアドレス バーに、表示する Web アドレスを入力してから、**[移動]** をタップします。以前入力したアドレスから選択するには、矢印をタップします。

3. 接続を終了するには、**[ツール]** → **[切断]** の順にタップします。

iPAQ Pocket PC 使用中にお気に入りのリンクを追加するには、追加する Web ページを表示して、**[お気に入り]** ボタンをタップします。続いて、**[追加 / 削除]** → **[追加]** ボタンの順にタップして、お気に入りのリンク名を入力します。

第 7 章

接続

iPAQ Pocket PC を使用すると、コンピュータ、ネットワーク、インターネットおよびその他の Windows デバイスと情報を交換できます。2 台のデバイス間でファイルを送受信するには、iPAQ Pocket PC の赤外線（IR）ポートを使用します。iPAQ Pocket PC をコンピュータに接続するには、クレードル、ケーブル、または IR ポートを使用します。また、外出先からリモート接続を使用してコンピュータに接続することもできます。リモート接続を使用して、iPAQ Pocket PC をネットワークまたはインターネットに接続することもできます。以下の接続オプションがあります。

■ インターネット サービス プロバイダ（ISP）に接続します。接続後、受信トレイを使用して電子メール メッセージを送受信したり、Pocket Internet Explorer を使用して Web ページを表示したりできます。詳しくは、この章の「ISP への接続」を参照してください。ISP 接続確立用の通信ソフトウェアは iPAQ Pocket PC に既にインストールされています。

ISP によっては、Pocket PC での電子メール受信をサポートしていない場合があります。詳しくは、ISP にお問い合わせください。

■ 会社などの組織でネットワークに接続します。接続後、受信トレイを使用した電子メール メッセージの送受信、Pocket Internet Explorer を使用した Web ページの表示、およびコンピュータとの同期化が行えます。詳しくは、「ネットワークへの接続」を参照してください。

■ リモートで同期をとるためコンピュータに接続します。接続後、Pocket Outlook データなどの情報の同期をとることができます。詳しくは、コンピュータ上の ActiveSync のオンライン ヘルプまたは iPAQ Pocket PC 上の **[接続のヘルプ]** を参照してください。

赤外線を使用した項目の転送

iPAQ Pocket PC の IR ポートを使用すると、最高速度 115.2Kbps で、連絡先および予定などの情報を他の Windowsデバイスとの間で送受信できます。

情報を送信するには

1. 送信する項目を作成したプログラムに切り替えて、リスト内で項目を選択します。複数の項目を送信する場合、送信する全項目でスタイラスをドラッグします。
2. IR ポートは、間に遮るものがなく、30cm 以内に位置するように調整します。

3. 項目をタップして押さえたままにし、次にポップアップ メニューの **[赤外線から送信]** をタップします。

[ファイル エクスプローラ] から項目を送信することもできますが、フォルダは送信できません。送信する項目をタップして押さえたままにし、次にポップアップ メニューの **[赤外線から送信]** をタップします。

情報を受信するには

1. IR ポートは、間に遮るものがなく、30cm 以内に位置するように調整します。
2. → **[プログラム]** → **[赤外線受信]** の順にタップします。

仕事、連絡先、予定表、およびメモから項目を受信することもできます。この場合、それぞれのアプリケーション内で、[ツール] → [赤外線から受信] の順にタップします。

ISP への接続

モデム接続を確立することにより、ISP に接続できます。接続後、電子メール メッセージを送受信したり、Web ページを表示したりできます。

ISP へのモデム接続を確立するには

1. ISP のダイアルアップ アクセス電話番号、ユーザ名、パスワード、および TCP/IP 設定に関する情報を ISP から入手します。ISP によっては、ユーザ名の前に情報（例 : MSN/ ユーザ名など）が必要です。
2. iPAQ CF カード拡張パックを使用して、CF モデム カードを装着します。または、別売の iPAQ PC カード拡張パックを使用して、PCMCIA モデム カードを装着します。

お買い上げいただいたモデルにより、iPAQ Pocket PC に付属の拡張パックの種類が異なります。各種拡張パックなど、iPAQ Pocket PC 用アクセサリ製品について詳しくは、付属の『アクセサリ ガイド』またはコンパックのインターネット Web サイト、http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/ を参照してください。

3. → [設定] → [接続] → [モデム] の順にタップします。
4. [新しい接続] をタップします。

5. 「ISP 接続」などの **[接続名]** を入力します。
6. **[モデムの選択]** リスト内でモデム タイプを選択してから **[次へ]** をタップします。モデム タイプが表示されない場合、モデム カードを挿入し直します。

[詳細設定] 内の設定を変更する必要はありません。ほとんどの ISP では、サーバが割り当てたアドレスを使用しています。接続する ISP でサーバが割り当てたアドレスを使用していない場合は、**[詳細設定]** → [TCP/IP] の順にタップして、アドレスを入力します。終了後、[OK] をタップしてから、**[次へ]** をタップします。

7. アクセス電話番号を入力し、**[次へ]** をタップします。
8. その他の必要なオプションを選択したら、**[終了]** をタップします。
9. **[ダイヤル]** タブで、現在の所在地および電話のタイプ（トーンまたはパルス）を指定します。このタブでの設定は、確立するすべての接続に適用されます。

確立した接続は、→ **[プログラム]** → **[接続]** の順にタップすると表示されます。接続を開始するには、クレードルから iPAQ Pocket PC を取り外し、接続アイコンをクタップして、ユーザ名およびパスワードを入力します。続いて、**[接続]** をタップします。接続後、以下のことを実行できます。

- 受信トレイを使用して電子メール メッセージを送受信できます。受信トレイを使用する前に、電子メール サーバと通信するために必要な情報を提供する必要があります。詳しくは、この章の「電子メール サーバへの直接接続」を参照してください。
- Pocket Internet Explorer を使用して Web ページを表示できます。詳しくは、「第 6 章 Pocket Internet Explorer」を参照してください。

接続設定を変更するために **[モデム接続]** にすばやく戻るには、**[接続]** フォルダ下端の **[モデム]** リンクをクリックします。**[接続]** フォルダに戻るには、**[接続]** リンクをクリックします。

ネットワークへの接続

ネットワークにアクセスすると、電子メール メッセージの送信、イントラネット ページの表示、iPAQ Pocket PC の同期、およびインターネットへのアクセスが行えます。以下の 2 つのどちらかの方法でネットワークに接続できます。

- RAS アカウントを使用してモデム接続を確立します。このモデム接続を確立する前に、ネットワーク管理者に RAS アカウントを設定してもらう必要があります。この方法について詳しくは、「ネットワークへのモデム接続を確立するには」を参照してください。
- ネットワークに接続するために、イーサネット カードおよびネットタップを使用します。この方法について詳しくは、「ネットワークへのイーサネット接続を確立するには」を参照してください。

ネットワークへのモデム接続を確立するには

1. ダイアルアップ アクセス用の電話番号、ユーザ名、パスワード、ドメイン名､および TCP/IP 設定に関する情報をネットワーク管理者から入手します。
2. iPAQ CF カード拡張パックを使用して、CF モデム カードを装着します｡または､別売のiPAQ PCカード拡張パックを使用して､PCMCIA モデム カードを装着します。

お買い上げいただいたモデルにより、iPAQ Pocket PC に付属の拡張パックの種類が異なります。各種拡張パックなど、iPAQ Pocket PC 用アクセサリ製品について詳しくは、付属の『アクセサリ ガイド』またはコンパックのインターネット Web サイト、http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/ を参照してください。

3. → [設定] → [接続] → [モデム] の順にタップします。
4. [新しい接続] をタップします。
5. 「会社接続」などの [接続名] を入力します。
6. [モデムの選択] リスト内でモデム タイプを選択してから [次へ] をタップします｡モデム タイプが表示されない場合､モデム カードを挿入し直します｡

[詳細設定] 内の設定を変更する必要はありません｡ほとんどのサーバでは、サーバが割り当てたアドレスを使用しています。接続するサーバでサーバが割り当てたアドレスを使用していない場合は、[詳細設定] → [TCP/IP] の順にタップして、アドレスを入力します。終了後、[OK] をタップしてから、[次へ] をタップします。

7. アクセス電話番号を入力し、[次へ] をタップします。
8. その他の必要なオプションを選択したら、[終了] をタップします。
9. [ダイヤル] タブで、現在の所在地および電話のタイプ（トーンまたはパルス）を指定します。このタブでの設定は、確立するすべての接続に適用されます。

確立した接続は、 → **[プログラム]** → **[接続]** の順にタップすると表示されます。接続を開始するには、クレードルから iPAQ Pocket PC を取り外し、接続アイコンをタップして、ユーザ名、ドメイン名、およびパスワードを入力します。続いて、**[接続]** をタップします。接続後、以下のことを実行できます。

■ 受信トレイを使用して電子メール メッセージを送受信できます。受信トレイを使用する前に、電子メール サーバと通信するために必要な情報を提供する必要があります。詳しくは、この章の「電子メール サーバへの直接接続」を参照してください。

■ Pocket Internet Explorer を使用してインターネットまたはイントラネットの Web ページを表示できます。インターネットの Web ページを表示させるために、プロキシ サーバの設定を行う必要があることもあります。プロキシ サーバの設定について詳しくは、iPAQ Pocket PC 上の Pocket Internet Explorer のヘルプを参照してください。

■ 同期を取れます。詳しくは、コンピュータ上の ActiveSync のヘルプを参照してください。

ネットワークへのイーサネット接続を確立するには

iPAQ Pocket PC 上で新しい接続を確立する必要はありませんが、iPAQ Pocket PC と互換性があるイーサネット カードを購入して設定する必要があります。

1. ユーザ名、パスワード、およびドメイン名に関する情報をネットワーク管理者から入手します。
2. 別売の CF イーサネット カードまたは同じく別売の PCMCIA イーサネット カードを、CF カード拡張パックまたは別売の PC カード拡張パックに挿入します。イーサネット カードの挿入および使用について詳しくは、カードに付属の説明書を参照してください。

お買い上げいただいたモデルにより、iPAQ Pocket PC に付属の拡張パックの種類が異なります。各種拡張パックなど、iPAQ Pocket PC 用アクセサリ製品について詳しくは、付属の『アクセサリ ガイド』またはコンパックのインターネット Web サイト、http://www.compaq.co.jp/products/handhelds/pocketpc/ を参照してください。

最初にカードを挿入したときに **[ネットワーク設定]** 画面が自動的に表示され、イーサネット カードを設定できます。ほとんどのネットワークでは DHCP が使用されるので、ネットワーク管理者が指示しない限り、これらの設定を変更する必要はありません。

[ネットワーク接続] 画面が表示されない場合または後で設定を変更する場合は、→ **[設定]** → **[接続]** → **[ネットワーク]** の順にタップして、変更するアダプタをクリックします。

3. [OK] をクリックします。
4. ネットワーク ケーブルを使用して、イーサネット カードをネットワークに接続します。詳しくは、カードに付属の説明書を参照してください。

iPAQ Pocket PC の同期をとるには、→ **[プログラム]** → **[接続]** → [ActiveSync] の順にタップします。接続方法として **[ネットワーク接続]** を選択してから、**[接続]** をタップします。コンピュータとのリモート同期を行うには、ActiveSync を使用してそのコンピュータとのパートナー関係を設定し、ActiveSync のリモート接続を設定する必要があります。その他にも制限事項がありますので、リモート同期について詳しくは、コンピュータ上で ActiveSync のヘルプを参照してください。

電子メール サーバまたはイントラネットにアクセスするには、→ **[設定]** → **[接続]** → **[ネットワーク]** → **[オーナー情報]** の順にタップしてユーザ情報を入力します。不明な点がある場合、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

接続後、前の項で説明した操作を実行できます。

接続の終了

受信トレイやPocket Internet Explorerなどのプログラムから接続を開始した場合、まずそのプログラムから切断します。次に、→ [Today] の順にタップし、画面下のまたはをタップしてから、[切断] をタップします。ネットワーク接続を終了するには、カードを iPAQ Pocket PC から取り出します。

電子メール サーバへの直接接続

モデムまたはネットワーク接続および iPAQ Pocket PC の受信トレイを使用して電子メール メッセージを送受信するために、電子メール サーバへの接続をセットアップできます。

ISP またはネットワークでは、POP3 または IMAP4 電子メール サーバおよび SMTP ゲートウェイを使用する必要があります。
受信トレイは現在、Juno、Virgin Net などの専用の電子メール プロトコルを使用した接続をサポートしていません。ただし、これらのサービスを使用してインターネットにアクセスすることはできます。専用のプロトコルを使用して電子メール メッセージを送受信できる他社製プログラムもあります。

メッセージを受信する場合、複数の電子メール サービスを使用できます。最初に、使用する各電子メール サービスを設定して、それぞれの名前を付けます。同じサービスを使用して異なるメールボックスに接続する場合、各メールボックス接続を設定して、それぞれの名前を付けます。

電子メール サービスを設定するには

1. iPAQ Pocket PC 上の受信トレイで **[サービス]** → **[新しいサービス]** の順にタップします。

2. **[サービスの種類]** として POP3 または IMAP4 を選択し、サービスに名前を付けてから、**[次へ]** をクリックします。選択する **[サービスの種類]** について詳しくは、ISP またはネットワーク管理者にお問い合わせください。
3. **[接続]** リストで接続を選択します。接続を確立していない場合は、**[新しい接続を作成]** を選択してから、ウィザード内のステップに従って操作します。ウィザードの終わりにこの画面に戻るには、**[接続]** リストで確立した接続を選択します。

ウィザードを使用して、残りのステップを実行します。画面についての説明を見るには、**[スタート]** → **[ヘルプ]** の順にタップします。終了後、電子メール サーバに接続するには、**[サービス]** → **[接続]** の順にタップします。受信トレイ プログラムの使用について詳しくは、第 4 章の「受信トレイ : 電子メール メッセージの送受信」を参照してください。

接続に関するヘルプ

ここで説明した手順および追加手順について詳しくは、以下を参照してください。

- このガイドの第 4 章の「受信トレイ : 電子メール メッセージの送信および受信」
- iPAQ Pocket PCのオンライン ヘルプ。→**[ヘルプ]**→**[表示]**→**[すべてのトピック]** の順にタップしてから、**[受信トレイ]** または **[接続]** をタップします。
- コンピュータの ActiveSync のヘルプ。ActiveSync 画面で、**[ヘルプ]**→**[Microsoft ActiveSync ヘルプ]** の順にクリックします。
- このガイドの「付録 A ヒントとトラブルシューティング」

付録 A

ヒントとトラブルシューティング

この付録では、iPAQ Pocket PC の使用上のトラブルに対する解決方法を紹介します。また、iPAQ Pocket PC を有効活用するためのヒントも紹介します。

トラブルが解決できない場合は、第 1 章の「情報の参照先」を参照してください。「情報の参照先」のリストには、トラブルを解決するために必要な情報を含むドキュメントや Web サイトの情報を記載しています。

トラブルの診断には、診断ユーティリティを使います。診断ユーティリティは、デバッグとシステム診断ツールを実行します。診断ユーティリティを実行するには、Q メニュー ボタンを押して、[Q ユーティリティ] → [セルフテスト] の順にタップします。診断ユーティリティについて詳しくは、第 2 章の「セルフテスト」を参照してください。

この付録やオンラインのヘルプを参照しても解決できないトラブルが発生した場合は、コンパックのテクニカルサポートまたはコンパック正規保守代理店にご連絡ください。

iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア

iPAQ Pocket PC のリセット

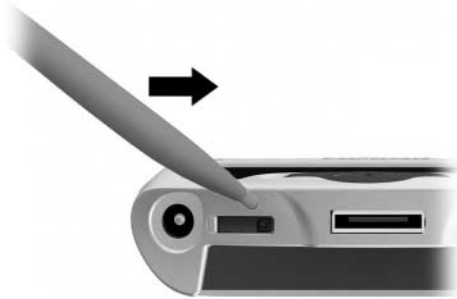
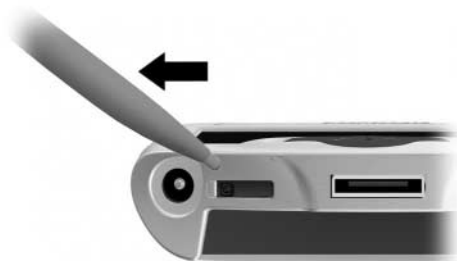
iPAQ Pocket PC の反応が遅い場合や、通常通りに動かなくなったり画面がフリーズしたりする場合には、リセットしてみてください。リセットすると、iPAQ Pocket PC が再起動し、メモリの割り当てが再調整されます。開いているウィンドウ内の、保存していないデータが失われる場合があります。リセットするには、スタイラスを使ってリセット ボタンを約 2 秒間押します。

リセットは、電源を切らずに行ってください。電源を切ると、リセットできません。

メモリのクリア

iPAQ Pocket PC 内部のデータをすべて消去して出荷時の状態に戻すには、メモリをクリアします。

注意：メモリをクリアすると、すべてのデータが消去され、iPAQ Pocket PC が工場出荷時の設定に戻ります。出荷時にインストールされていたプログラムはメモリをクリアした後も残りますが、購入後に作成したデータやインストールしたプログラムは削除されます。

1. スタイラスを使って、iPAQ Pocket PC 本体ベースのオン / オフ スイッチのカバーをスライドさせて開きます。
2. スタイラスを使ってオン / オフ スイッチを本体の内側に向かってスライドさせてオフの位置に切り替えます。

3. 1 分間待ってから、スイッチを本体の外側に向かってスライドさせてオンの位置に戻します。

4. スタイラスを使ってオン / オフ スイッチのカバーを閉じます。

メモリをクリアする必要がある場合に iPAQ Pocket PC のデータを復帰できるよう、CF バックアップ / リストアまたは ActiveSync を使用して iPAQ のバックアップを保管してください。これらの機能について詳しくは、第 2 章の「データのバックアップとリストア」および ActiveSync のヘルプを参照してください。

バッテリの消耗

バッテリの残量が少なくなると、[Today] スクリーンのステータス バーにバッテリ アイコンが表示されます。残量が少なくなったら、放置しないですぐに充電してください。バッテリの充電量不足で iPAQ Pocket PC がシャットダウンした場合、24 時間以内にバッテリを充電すれば、データは失われません。

注意 : バッテリの充電量が完全になくなると、メモリをクリアした場合と同じ状態になります。この場合、購入後に作成したデータは失われ、iPAQ Pocket PC は出荷時の設定に戻ります。バッテリの充電量不足で iPAQ Pocket PC がシャットダウンしたら、24 時間以内に充電してください。

iPAQ Pocket PC のバッテリは、できるだけ完全に充電してください。特に、iPAQ Pocket PC を持って旅行する場合には注意してください。通常の条件下では、完全に充電していれば、かなりの長時間使用することができます。以下に挙げる点に注意すると、充電量を長く保つことができます。

できるだけ外部電源に接続する

コンセントが近くにある場合には、AC アダプタを使って iPAQ Pocket PC を接続してください。特に、以下の場合には外部電源に接続することをおすすめします。

- リモート接続時（モデムは機種によって多くの電力を消費します）
- iPAQ Pocket PC のディスプレイのバックライト機能使用時

- コンピュータへの接続時
- オーディオ ファイルを長時間再生する場合

自動サスペンドの設定時間を短くする

初期設定では、バッテリ電源使用中に、本体ボタンおよびスタイラスを使用しないまま 3 分間経過すると、自動的にサスペンドが起動されます。サスペンドが起動されるまでの時間を短く設定して、バッテリ電源を節約できます。Q メニュー ボタン→ **[パワー マネージメント]** の順に選択して **[バッテリ電源使用時]** の設定を調整します。

不必要な音を鳴らさない設定にする

初期設定では、警告、アラーム、画面のタップ、本体ボタン操作など、いくつかの場合に音が鳴ります。バッテリ寿命を延ばしたい場合は、不必要な音は鳴らさない設定にします。→ **[設定]** → **[個人]** → **[サウンド & アラーム]** の順にタップして、**[ボリューム]** および **[アラーム]** タブでチェックボックスのチェックを外します。

通知ランプを不使用にする

→ **[設定]** → **[個人]** → **[サウンド & アラーム]** の順にタップして、**[アラーム]** タブで **[ライトを点滅する時間]** チェックボックスのチェックをはずします。

パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れた場合は、iPAQ Pocket PC のメモリをクリアする必要があります。詳しくは、この付録の「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」を参照してください。

ActiveSync または CF バックアップ / リストアを使ってバックアップを作成していた場合は、すべてのプログラム データを復帰することができます。iPAQ Pocket PC のパスワードが消去され、新たにパスワードが設定できる状態になります。

iPAQ Pocket PC のメモリ不足

iPAQ Pocket PC のメモリは、データ記憶用メモリとプログラム実行用メモリによって共有されます。データ記憶用メモリには、購入後に作成したデータやインストールしたプログラムが保存されます。プログラム実行用メモリは、iPAQ Pocket PC でプログラムを動かすために使われます。データ記憶用メモリとプログラム実行用メモリの配分は、自動的に管理されます。ただし、メモリ残量が少ない場合などには、メモリ配分を自動的に調整できなくなることがあります。データ記憶用メモリまたはプログラム実行用メモリが足りないというメッセージが表示されたら、以下の方法で対処してください。

データ記憶用メモリ

注意 : プログラムや iPAQ Pocket PC の動作に不具合が出る場合がありますので、機能がはっきりわからないファイルを削除しないでください。確信が持てない場合などには、ファイルを削除する前にバックアップを取っておくことをおすすめします。

- データをストレージ カードに移します。
- →**[プログラム]**→**[ファイル エクスプローラ]**の順にタップします。移動したいファイルをタップして押さえたままにして、次に **[切り取り]** をタップします。ストレージ カードの **My Documents** フォルダに移動し、**[編集]** → **[貼り付け]** の順にタップします。**My Documents** 以外のフォルダや、**My Documents** のサブフォルダの中のサブフォルダに保存したファイルは、プログラムによってはリスト ビュー内に表示されない場合があります。メモ、Pocket Word、Pocket Excel では、ファイルを開いて **[ツール]** または **[編集]** → **[名前の変更 / 移動]** の順にタップすることによっても、ファイルを移動できます。

■ 電子メール添付ファイルを移動します。[受信トレイ]で、[ツール]→[オプション]の順にタップします。[保存場所]タブで、[メモリカードに添付ファイルを保存する]を選択します。すべての添付ファイルがストレージ カードに移され、これ以降、新しい添付ファイルは自動的にストレージ カードに保存されます。

■ メモ、Pocket Word、Pocket Excel などのプログラムで、新規ファイルを自動的にストレージ カードに保存する設定にします。プログラム内で、[ツール]→[オプション]の順にタップして新しいファイルの保存先を設定します。

■ 他のコンピュータや装置などから iPAQ Pocket PC にファイルをコピーする場合は、[メモリ]設定のスライダを調節してみてください。コピーする前に、→[設定]→[システム]→[メモリ]の順にタップし、スライダを手動で調節できるかどうか、確認します。

■ 不必要なファイルを削除します。→[プログラム]→[ファイル エクスプローラ]の順にタップします。ファイルをタップして押さえたままにし、次にポップアップメニューから[削除]をタップします。最大のファイルを特定するには、→[検索]の順にタップして[種類]ドロップダウン リストから[64KB より大きいファイル]を選択して[開始]をタップします。

■ Internet Explorer のオプションで、すべてのファイルを削除して履歴を削除します。Internet Explorer で、[ツール]→[オプション]の順にタップします。[ファイルを削除]および[履歴のクリア]をタップします。

■ 使用しなくなったプログラムを削除します。→[設定]→[システム]→[アプリケーションの削除]の順にタップして削除したいプログラムを選択し、[削除]をタップします。

■ 次のセクションに記載している方法で、プログラム実行用メモリをクリアします。プログラム実行メモリをクリアすると、データ記憶用メモリに割り当てられるメモリが増えます。

プログラム実行用メモリ

- 使っていないプログラムは停止させます。ほとんどの場合、プログラムは自動的に停止して必要なメモリを解放します。ただし、確認用のダイアログ ボックスが操作待ちの状態になっているような場合、プログラムが自動的に停止できないことがあります。アクティブなプログラムの状態を確認するには、→ **[設定]** → **[システム]** → **[メモリ]** → **[実行中のプログラム]** の順にタップします。確認したいプログラムをタップし、**[切り替え]** をタップします。開いているウィンドウやメッセージをすべて閉じ、プログラムをリスト ビューに戻します。この操作でうまくいかない場合は、プログラムを手動で停止することができます。始めに、作成したファイルなどを保存して、開いているウィンドウやメッセージを閉じ、プログラムをリスト ビューに戻します。次に、**[実行中のプログラム]** タブで **[終了]** または **[すべて終了]** をタップして、プログラムを終了します。

アクティブ タスクを終了するには、Q メニュー ボタンを押して、**[アクティブ タスクを終了]** または **[全てのタスクを終了]** をタップする方法もあります。

- 前のセクションに記載されている方法で、データ記憶用メモリをクリアします。データ記憶用メモリをクリアすると、解放されたメモリがプログラム実行用メモリに配分されます。
- この付録の「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」で説明した方法で、iPAQ Pocket PC をリセットします。

画面が固まる、反応が遅い

iPAQ Pocket PC をリセットします。詳しくは、この付録の「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」を参照してください。トラブルが直らない場合は、メモリをすべて使い切っている可能性があります。上記の説明に従ってメモリの使用状態を確認し、データ記憶用メモリをクリアします。

画面に何も表示されない

電源ボタンを少し押しても反応しない場合は、ボタンを 1 秒間完全に押してください。それでも反応しない場合は、問題が解決するまで、以下の操作を順に試してください。

- AC アダプタを使用して、iPAQ Pocket PC を外部電源に接続します。
- iPAQ Pocket PC をリセットします。詳しくは、この付録の「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」を参照してください。

画面が暗い

直射日光に長い時間当てると、画面が一時的に暗くなることがあります。これは液晶画面の特性で、時間がたつと元に戻ります。

画面表示が読みにくい

- 電源ボタンを 1 秒間押し、バックライトを点灯させます。
- バックライトの輝度レベルを調節します。Q メニュー ボタンを押し、**[バックライト]** をタップして、**[最高]** をタップします。
- 画面が直接照らされるように、照明を当てます。
- メモで文書が読みにくい場合は、表示サイズを変更してみてください。メモでは、**[ツール]** メニューで拡大率の数字をタップします。Pocket Word または Pocket Excel の場合は、**[表示]** → **[ズーム]** の順にタップして、拡大率を選択します。Pocket Internet Explorer の場合は、**[表示]**→**[文字のサイズ]**の順にタップして、サイズを選択します。
- Pocket Outlook のデータが読みにくい場合は、表示フォントを拡大してみてください。予定表、仕事、連絡先での表示フォントを拡大するには、**[ツール]** → **[オプション]** の順にタップして、**[大きいフォントを使用する]** を選択します。

スタイラスのタップ操作がおかしい場合

タップ操作に正しく反応するようをタップ画面を調整します。→ [設定] → [システム] → [画面の補正] の順にタップして調整します。

反応が遅い、または反応がない

iPAQ Pocket PC をリセットします。詳しくは、この付録「iPAQ Pocket PC のリセットとメモリのクリア」を参照してください。

赤外線接続のトラブル

赤外線接続によるデータ転送ができない場合は、以下の方法を試してください。

- 一度の操作で、ファイル 1 つだけ、または 24 以下の連絡先を転送してください。
- 通信する赤外線ポート同士が互いに向き合うようにし、距離は 30cm 以内にします。ポート間には障害物がないようにします。
- 通信する 2 つの赤外線ポートの間には何も置かないでください。
- 室内の照明を調整します。照明の種類によっては、赤外線接続に影響が出ます。場所を変えるか、照明の一部を消灯します。

モデム接続に関するトラブル

モデムの使用時には、以下のようなトラブルが発生する可能性があります。iPAQ Pocket PC の接続のヘルプおよびコンピュータの ActiveSync のヘルプにも、トラブルへの対処方法が記載されています。

ダイヤルできない

- iPAQ Pocket PC をクレードルから取り外します。iPAQ Pocket PC とコンピュータとの間でアクティブな接続が行われている場合、モデムによる接続はできません。

■ iPAQ 拡張パックが正しく装着されていること、およびモデムが確実に取り付けられ、電話線が電話のコンセントにつながっていることを確認します。

■ 電話回線がアナログ回線であることを確認します（アナログ回線では、データをデジタル方式ではなく、アナログ方式で転送します。家庭の電話は通常アナログ回線ですが、会社などではデジタル回線の場合があります)。

注意：デジタル回線に接続すると、モデムが破損する場合があります。電話回線の種類がわからない場合は、モデム接続をする前に担当者などに確認してください。

■ 外部モデムへのモデム接続を作成する場合、モデムの種類として **[COM1 上のヘイズ互換モデム :]** を選択します。モデム カードを使用する場合は、モデムの種類として該当するモデム カードを選択します。

■ 外部モデムを使うには、iPAQ Pocket PC と外部モデムの間を NULL モデム ケーブルと適切なアダプタによって接続します。

■ モデムがダイヤル　トーン待ちの状態であることを確認します。→ **[設定]** → **[接続]** → **[モデム]** の順にタップします。確認する接続をタップし、**[次へ]** を 2 回タップします。**[発信音がしてからダイヤルする]** が選択されていることを確認します。

■ 国際電話の場合は、接続までに長めに時間がかかります。→ **[設定]** → **[接続]** → **[モデム]** の順にタップします。確認する接続をタップし、**[次へ]** を 2 回タップします。**[待ち時間経過後に呼び出しをキャンセルする]** をクリアするか、**[クレジット カードの待ち時間]** の設定時間を延ばします。ダイヤル方法について詳しくは、iPAQ Pocket PC の接続のヘルプを参照してください。

ダイヤルはできるが正しく接続できない

■ 接続しようとしているネットワークが PPP 接続に対応していることを、インターネット サービス プロバイダまたはシステム管理者に問い合わせて確認します。

- ダイヤル元の設定が正しいか確認します。→[設定]→[接続]→[モデム] の順にタップします。[ダイヤル] タブで [発信元] が正しく設定されているか確認します。[ダイヤル パターン] をタップし、電話番号のダイヤル方法が正しいことを確認します。ダイヤル方法について詳しくは、iPAQ Pocket PC の接続のヘルプを参照してください。
- 接続先の電話番号が間違っていないことを確認します。→ [設定] → [接続] → [モデム] の順にタップします。使用する接続をタップして [次へ] をタップします。接続先の電話番号を再確認します。

接続が不安定

- モデムが、iPAQ Pocket PC と電話線のコンセントに接続され、確実に固定されていることを確認します。
- キャッチホン機能を解除します。キャッチホンの設定を変更してモデム接続が切断されないようにすることもできます。詳しくは、キャッチホン契約をしている電話会社にお問い合わせください。

ネットワーク接続に関するトラブル

ネットワーク カードを使ってネットワークに接続する場合のトラブルの解決方法を以下に紹介します。iPAQ Pocket PC の接続のヘルプおよびコンピュータの ActiveSync のヘルプにも、トラブルへの対処方法が記載されています。

- iPAQ Pocket PCに対応しているEthernetカードを使っていることを認します。
- 必要なサーバ情報が登録されていることを確認します。→ [設定] → [接続] → [ネットワーク] の順にタップします。インストールされているアダプタ (通常は Ethernet カードの名前) をタップし、必要な情報を入力します。大部分のネットワークでは DHCP を使っているため、ネットワーク管理者の指示がない限りこれらの設定を変更する必要はありません。

- 同期を開始したときに、[ActiveSync] ダイアログ ボックスの接続方法のリスト内に [ネットワーク接続] が含まれていない場合は、数秒間待ってから再度試してください。再試行しても同期がすぐに始まらない場合、ネットワークが混雑している可能性があり、iPAQ Pocket PC がネットワークに接続されるまで 1 分以上かかることもあります。
- ネットワーク カードのドライバが iPAQPocket PC に正しくインストールされていることを確認してください。詳しくは、ネットワーク カードに付属の説明書を参照してください。
- ユーザ名とパスワードが間違っていないか、ネットワーク管理者に確認してください。
- 接続しようとしているネットワークが使用可能かどうかをネットワーク管理者に確認するか、他のコンピュータからの接続を試してください。
- 同じ名前のデバイスがすでに接続しているためにネットワークに接続できない場合は、デバイス名を変更する必要がある場合があります。デバイス名の変更は、→ [設定] → [システム] → [バージョン情報] → [デバイス ID] の順にタップして、[デバイス名] を入力します。

ケーブル接続に関するトラブル

コンピュータへの接続時に発生するトラブルへの対処方法を以下に紹介します。iPAQ Pocket PC の接続のヘルプおよびコンピュータの ActiveSync のヘルプにも、トラブルへの対処方法が記載されています。

- iPAQ Pocket PC の電源が入っていることを確認します。
- iPAQ Pocket PC にモデム カードまたは Ethernet カードが取り付けられている場合は、カードを抜きます。
- この他にアクティブな接続が行われていないことを確認します。→ [Today] の順にタップし、画面下のまたはをタップして、[切断] をタップします。

- クレードルのケーブルが、コンピュータの裏側の正しいポートに確実に接続されていることを確認してください。ケーブルは iPAQ Pocket PC クレードルに付属のものを使用し、その他の延長ケーブルや延長装置などは使用しないでください。
- iPAQ Pocket PC がクレードルに正しく固定されていることを確認してください。

iPAQ Pocket PC の取り扱い

このセクションでは、iPAQ Pocket PC の取り扱いに関するガイドラインを紹介します。このガイドラインに従うと、iPAQ の寿命を延ばし、故障の可能性を減らすことができます。

日常の手入れ

iPAQ Pocket PC を良い状態に保ち、正しく機能させるには、以下のガイドラインに従ってください。

- 湿度が高い場所や極端に高温または低温の場所には置かないでください。また iPAQ に液体がかかったり、雨が降りかかったりしないようにしてください。
- 画面の損傷を防止するため、iPAQ の上には何も置かないでください。
- iPAQ を使わないときは、保護ケースに入れて保管してください。
- iPAQ の画面と本体外部は、必要に応じて水で湿らせた柔らかい布で拭いてください。布を湿らせる場合は、水以外は使わないでください。

警告：感電や装置の損傷を防ぐため、スクリーンに液体スプレーを直接吹き付けたり、iPAQ 内部に余分な液体が浸入しないようにしてください。画面をせっけんやその他の洗剤で清掃すると、色落ちや破損につながる場合がありますのでおやめください。

- iPAQ Pocket PC を長時間にわたって直射日光や強力な紫外線にさらさないでください。また、画面の表面をこすったり、硬い物をぶつけないようにしてください。
- 画面を傷つけないようにするため、画面に触れるときは必ずスタイラスを使用してください。

廃棄時の注意

警告：この装置には、リチウム ポリマー電池が内蔵されています。電池の取り扱いを誤ると、火災ややけどなどの危険があります。電池を分解したり、つぶしたり、穴を開けたり、ショートさせたりすることは絶対におやめください。また、水に入れたり、火の中に捨てたり、60 ℃以上になる高温の場所に放置したりすることも絶対におやめください。

iPAQ Pocket PC を廃棄する場合は、お住まいの地域の地方自治体の電池等の廃棄に関する条例または規則に従って、公共の収集システム等を利用して、正しく廃棄してください。

旅行時の注意

旅行時の iPAQ Pocket PC の安全と有効活用に関するガイドラインを以下に記載します。

- 旅行に出発する前にバックアップを取っておいてください。
- 旅行時には、バックアップのコピーを携行してください。
- iPAQ Pocket PC からすべての外部装置を取り外してください。
- AC アダプタを携行してください。

- iPAQ Pocket PC は保護ケースに入れて、自分で手荷物として運んでください。バスや飛行機などの貨物として預けないでください。
- 空港のセキュリティ装置による iPAQ Pocket PC への影響に注意してください。

注意：空港のセキュリティ装置には、X 線検査機（手荷物を載せるベルト コンベア タイプ）、磁気探知機（歩いてくぐり抜けるタイプ）、磁気検査棒（検査員が手に持って押し当てるタイプ）の 3 種類があります。磁気によってデータが損傷するおそれがありますので、iPAQ Pocket PC を持ったまま磁気探知機のゲートを通ったり、磁気検査棒に当てたりしないようにしてください。X 線検査では、データは損傷しません。

- iPAQ Pocket PC を航空機内で使用する場合は、使用できるかどうかを事前に航空会社に確認してください。機内での電子機器の使用については、航空会社および客室乗務員等の指示に必ず従ってください。

海外での使用

iPAQ を持って海外へ旅行する場合は、事前に以下の点を確認してください。

- 滞在する国の通関手続きを確認してください。
- 必要に応じて滞在する国に適応した電源コードを現地で購入してください。電源コードは各国の規格に合ったものを使う必要があります。

警告：感電、火災、および装置の損傷などを防ぐため、iPAQ Pocket PC を AC 電源に接続するときに、家電製品用に販売されている電圧コンバータは使用しないでください。

- 外部モデムまたは CF/PCMCIA カード モデムを使う場合は、各国の規格に適合したモデムとケーブルをお使いください。電話回線の規格とモデムのプロトコルは、国によって異なります。

輸送に関するガイドライン

iPAQ Pocket PC を輸送する場合は、以下の点に注意してください。

- バックアップ コピーを作成しておいてください。
- バックアップ コピーを輸送する場合は、メディア（ディスケット、テープ、CompactFlash カード等）が保管時および輸送時に電気的または磁気的な衝撃を受けないようにします。
- iPAQ の電源を切り、すべての外部装置を取り外します。
- iPAQ とすべての外部装置（クレードル、電源コード、ケーブル等）を購入時に入っていた箱または同様の頑丈な容器に入れ、包装用保護材を十分に詰めて梱包します。

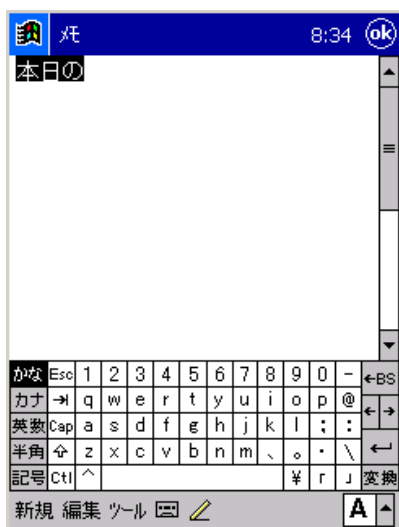
付録 B

文字入力

文字を入力するにはいろいろな方法があります。入力方法はいつでも切り替えられますので、便利な方法を使い分けてください。

ソフトウェア キーボードの使用

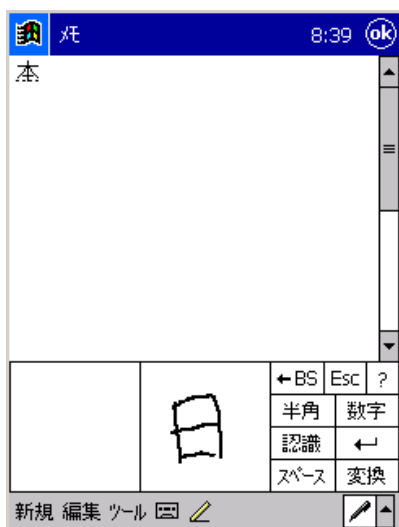
画面上のソフトウェア キーボードをスタイラスでタップして文字を入力します。ローマ字入力とかな入力の 2 通りの方法があります。

[ローマ字 / かな] モード

[ひらがな / カタカナ] モード

手書き入力

手書き入力では、紙に文字を書くように、iPAQ Pocket PC の画面上に直接スタイラスで文字を書いて入力することができます。

[手書き入力] モード

画面右下の入力モードの矢印をタップして **[手書き入力]** を選択して、入力パネルのボックスにスタイラスで文字を書き込むと、メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。入力ボックスは 2 つありますので、どちらに書き込んでも構いません。

[手書き検索] モード

入力ボックスに書き込んだ文字がなかなか正しく認識されない場合や、画数の多い文字を書き込む場合は、**[手書き検索]** モードが便利です。手書き検索モードでは、入力ボックスに書き込まれた文字の部分から、近いと思われる文字の候補が右側のボックスに表示されます。スクロールバーを使って、探すこともできます。正しい文字が検索できたら、その文字をタップします。メモなどのアプリケーションに活字として表示されます。

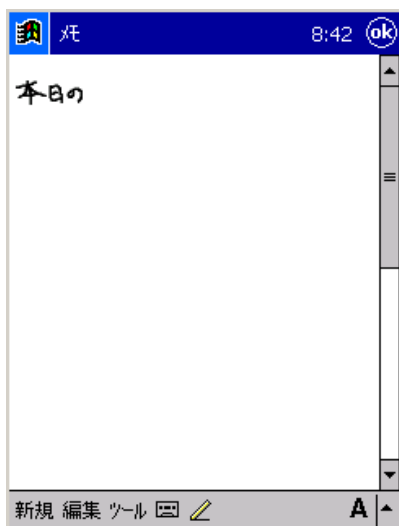
メモ
8:37
ok
木 ホ
不 晢
相 *
BS
Esc
?
半角
消去
認識
スペース
変換
新規 編集 ツール

メモ
8:38
ok
本 ポ
ボ 杰
札 朮
BS
Esc
?
半角
消去
認識
スペース
変換
新規 編集 ツール

直接入力

使用しているアプリケーションによっては、入力パネルを使わずに、直接アプリケーション上に書き込むこともできます。

メモでは、画面下の **[ペン]** ボタンをタップすると、手書き用に拡大されて、目安となる罫線が表示されます。スタイラスで直接書き込みます。

[ペン] の選択を解除すると、画面表示が元に戻ります。

使用しているアプリケーションによって直接入力できない場合もあります。詳しくは、それぞれのアプリケーションのオンライン ヘルプまたは説明書を参照してください。

付録 C
規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

この章では、コンパック製品についての各国の規定に関する注意事項と、準拠情報について説明します。

規定機関承認用シリーズ番号

コンパックの製品は、各国の規定機関に信頼性や安全性の承認を申請する場合に、製品識別用のシリーズ番号を使用しています。この製品のシリーズ番号は、PE2030* です。このシリーズ番号は、製品名（Compaq iPAQ H3600 Pocket PC）およびシリアル番号とは異なります。

以下のアクセサリ製品は、iPAQ H3600 Pocket PC と共に使用することを前提に検査されています。これらの Compaq 認定のアクセサリ製品は、以下のシリーズ番号で認識することができます。iPAQ H3600 Pocket PC を継続して安全にお使いいただくため、アクセサリ製品は、以下に示すものだけをお使いください。

アクセサリ製品	規定機関承認用シリーズ番号
USB クレードル	PE2035*
シリアル クレードル	PE2035*
CF カード拡張パック	PE2036B
PCMCIA カード拡張パック	PE2036C *
拡張パック	PE2036D

* をつけた製品は、クラス 2、定格電圧 5VDC、最低電流 2A の電源ユニットとともに使用することを前提としています。

各国別勧告

以下に日本以外の国や地域での規定を掲載します。ただし、一般的な注意事項などに関しては、日本語で記載しています。

Federal Communications Commission Notice（米国）

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help.

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Compaq Computer Corporation may void the Reference authority to operate the equipment.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations. Declaration of Conformity for products marked with the FCC logo - United States only. This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding your product, contact:

Compaq Computer Corporation
P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
Houston, Texas 77269-2000
Or, call 1-800-652-6672 (1-800-OK COMPAQ)

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Compaq Computer Corporation
P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
Houston, Texas 77269-2000
Or, call (281) 514-3333

To identify this product, refer to the Part, Series, or Model number found on the product.

Canadian Notice（カナダ）

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Avis Canadien（カナダ、フランス語使用地域）

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

European Union Notice

Products with CE marking comply with both the EMC Directive (89/336/EEC) and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community.

Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in brackets are the equivalent international standards):

- EN55022 (CISPR 22) - Electromagnetic Interference
- EN50082-1 (IEC801-2, IEC801-3, IEC801-4) - Electromagnetic Immunity
- EN 60950 (IEC60950) - Product Safety

バッテリに関する警告

警告：この装置には、リチウム ポリマー電池が内蔵されています。化学薬品による火傷や発火の恐れがありますので、つぶしたり、穴を開けたりすることは絶対におやめください。また、接点をショートさせたり、水や火の中に捨てたりしないでください。さらに、60 ℃より高温の環境に放置しないでください。

iPAQ Pocket PC を廃棄する場合は、お住まいの地域の地方自治体の電池等の廃棄に関する条例または規則に従って、公共の収集システム等を利用して、正しく廃棄してください。

航空機内での使用について

電子機器を航空機内で使用する場合には航空会社の指示に従ってください。

電源コード

日本国内でお買い上げいただいたiPAQ Pocket PCに付属の電源コードは、電気用品取締法に適合しており、日本国内でご使用いただけます。

お使いになる装置に電源コードが付属していない場合は、装置をお使いになる国の規格および法律に適合する電源コードを購入してください。電源コードは、お使いになる製品および製品の電圧や電流などの電気特性に適合したものをお使いください。電源コードの電圧および電流は、製品の電圧および電流より大きい容量であることが必要です。また、ワイヤの直径が最低0.75mm^2 /18AWG で長さが1.5m～2mのコードを使用してください。電源コードについて詳しくは、お使いになる国のコンパック製品販売店にお問い合わせください。

電源コードは、踏んだり、足を引っかけたりしないように配線してください。電源コードの上に物を置いたり、電源コードを物と物の間に挟んだりしないように気を付けてください。特に、プラグ、コンセントおよび製品側の電源コード コネクタの部分には注意が必要です。

警告：けがや感電、装置の損傷などを防ぐため、以下に注意してください。

- 必ず電源コードのアース端子を使用して接地してください。
- 電源コードは、装置の近くの抜き差しのしやすい AC コンセントに接続してください。
- 製品への電源を切断するには、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 電源コードやケーブルの上には物を置かないでください。また、コードやケーブルを人が踏んだり、つまずいたりしないようにしてください。
- コードやケーブルを引っ張らないでください。コンセントから電源コードを抜くときは、プラグ部分を持って抜いてください。

付録 D

仕様

システム仕様

機能	**iPAQ H3600** シリーズ
プロセッサ	StrongARM SA-1110
メモリ	32MB SDRAM / 64MB SDRAM
ディスプレイ	反射型カラー TFT、240 × 320 ピクセル、4096 色、 0.24 ドットピッチ
バックライト	輝度レベル 5 段階、光センサー式輝度レベル自動調節
オーディオ	スピーカ（モノラル）、3.5mm ステレオヘッドホン ジャック
赤外線	IrDA、最高データ転送速度：115.2Kbps
通信	通信ポート、拡張パック コネクタ
インジケータ	警告アラーム（3 モード）: 緑色ランプ点滅、アラーム音、ポップアップ メッセージ 充電ランプ：オレンジ色で点滅または点灯
バッテリ	リチウム ポリマー

仕様は予告なく変更される場合があります。

外形寸法および重量

	iPAQ H3600 Pocket PC	iPAQ H3600 （CF 拡張パック装着時）
高さ	130 mm	131 mm
幅	83.5 mm	86 mm
奥行	15.9 mm	27 mm
重さ	180 g	250 g

使用環境

温度	動作時	0 ～ 40 ℃（32 ～ 104F°）
	保管時	-20 ～ 60 ℃（-4 ～ 140F°）
相対湿度（結露なし）	動作時	20 ～ 90%
	保管時	20 ～ 90%
最大標高（加圧なし）	動作時	4,572 m（15,000 ft.）
	保管時	12,192 m（40,000 ft.）

索引

か

さ

た

な

は

ま

や

ら